

大和川流域総合治水対策協議会

第23回協議会 第22回幹事会

日 時 : 平成24年 5月22日 (火)
10:00～
場 所 : 奈良県王寺町地域交流センター
リーベル東館5階
リーベルホール

議 事 次 第

(議題1)

総合治水対策の進捗状況について

(議題2)

平成23年度の活動について

- ・大和川河川整備計画の状況報告
- ・「大和川流域総合治水対策（流域整備計画）」見直し検討の状況報告
- ・奈良県のモデル地区検討協議会の状況報告

(議題3)

平成24年度の活動予定について

- ・「大和川流域総合治水対策（流域整備計画）」見直し
(平成24年度以降のとりくみ)

(議題4)

協議会設置運営要領の改訂について

(議題5)

その他

日時：平成24年5月22日
場所：リーベルホール

大和川流域総合治水対策協議会

第23回協議会 第22回幹事会

会 議 資 料

大和川流域総合治水対策協議会事務局

目 次

1. 総合治水対策の進捗状況について -----	1 - 1
・ 協議会開催経緯 -----	1 - 3
・ 治水対策 -----	1 - 5
・ 流域対策 -----	1 - 9
2. 平成23年度の活動について -----	2 - 1
3. 平成24年度の活動予定について -----	3 - 1
4. 協議会設置運営要領の改訂について -----	4 - 1
その他. 浸水実績図について -----	5 - 1

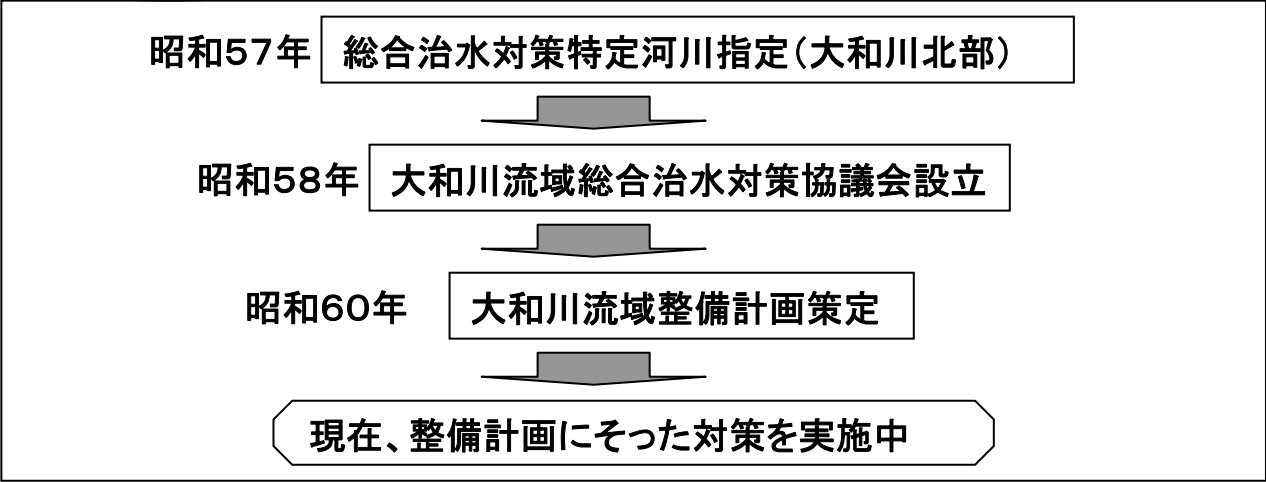
資料 1 . 総合治水対策の進捗状況について

大和川流域における総合治水

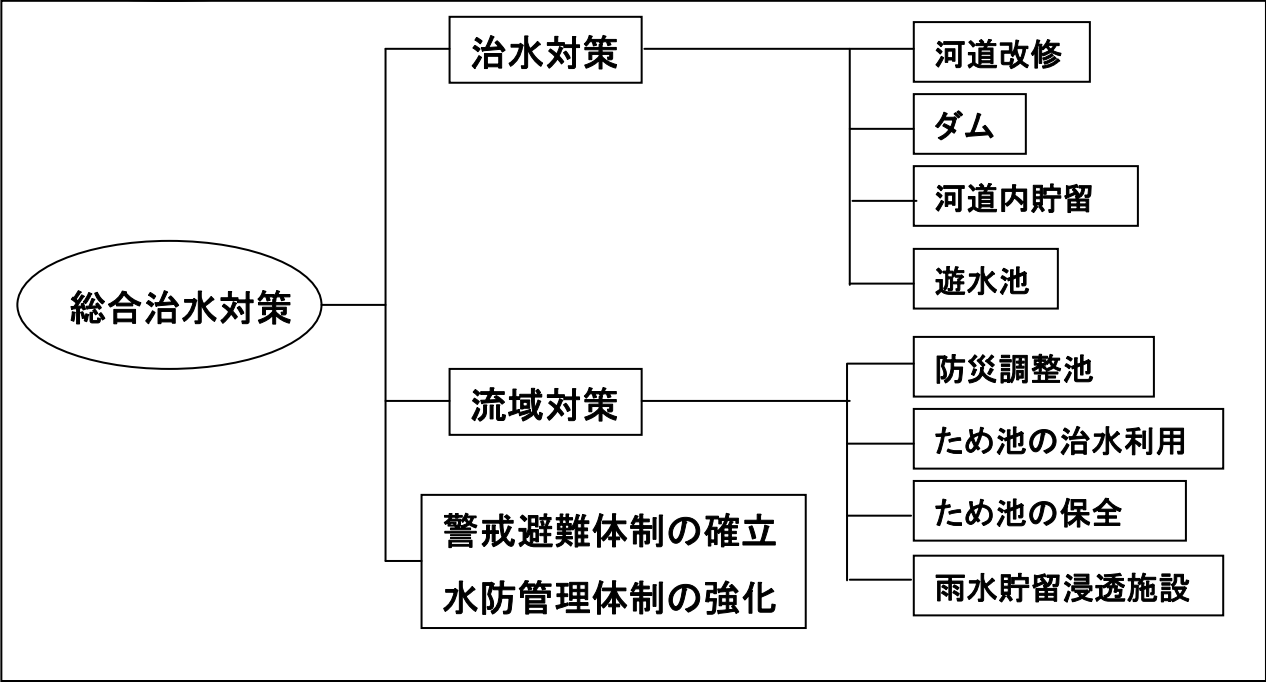
総合治水の必要性

これまで河川改修による治水安全度の向上を図ってきたが、急激な流域開発が進んだことにより、従来型の河川改修にたよる治水事業の進め方では、現状の治水安全度の維持や頻発する水害に対処することが困難となったことから、総合治水による対策が必要となった。

対策経緯



総合治水対策

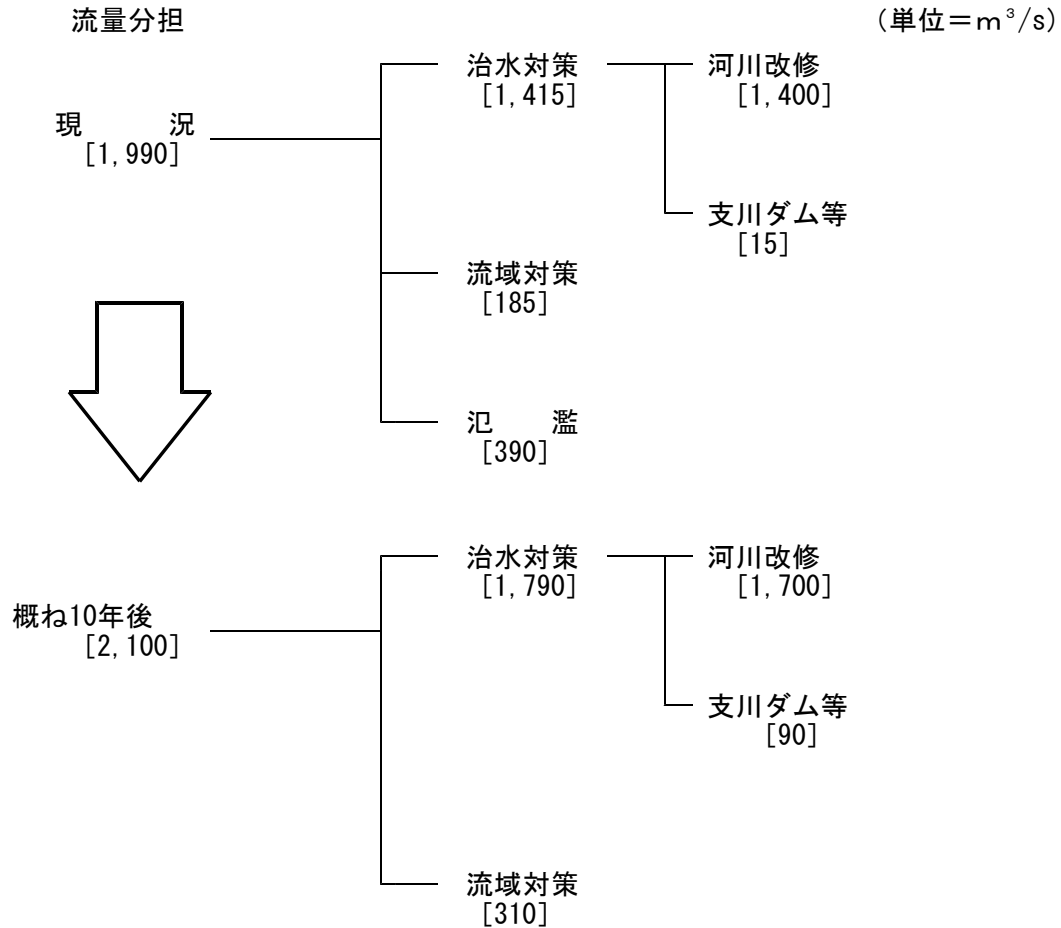


大和川流域総合治水対策協議会開催経緯

開催日	協議会	幹事会	専門部会	主な協議内容等		
				計画策定、浸水実績図公表等	その他主な内容	
S 5 8 年度	S58/ 2/17 S58/ 5/30 S58/ 6/ 8 S59/ 1/13	第 1 回 第 2 回	第 1 回	第 1 回	協議会発足 S 5 7 浸水実績図（公表：S 5 8. 6）	・総合治水対策の必要性と基本方針 ・浸水実績図公表について ・流域整備計画の基本方針
S 5 9	S59.11.26			第 2 回		・流域整備計画の基本方針
S 6 0	S60/ 5/20 S60/ 7/12 S61/ 3/27	第 3 回	第 2 回 第 3 回	第 3 回 第 4 回	サブ委員会設置 大和川流域整備計画	・流域整備計画（案） ・実施要領、調整池・雨水貯留基準（案）
S 6 1	S61/ 4/25 S61/ 7/28 S62/ 2/24	第 4 回		第 5 回 第 6 回	流域整備計画実施要領 雨水貯留浸透施設基準（案） 《調整池技術基準（奈良県）S61.5》	・流域貯留浸透・特定保水池整備事業 ・流域対策の市町村別対策量について
S 6 2	S62/ 7/29 S62/ 9/ 7	第 5 回	第 4 回		実施要領改訂、ため池保全指針（案） 盛土残土処分等指針（案）	・流域対策の市町村別対策量について ・総合治水対策推進の課題、方針
S 6 3	H 1/ 3/30			第 7 回		・小規模開発対策、ため池治水利用方策
H 元	H 2/ 3/28	第 6 回	第 5 回		実施要領二訂 ため池治水利用指針（案） 《小規模開発基準（奈良県）H1.10》	・流域整備計画の進捗状況
H 4	H 4/11/26 H 5/ 1/28	第 7 回	第 6 回	第 8 回		・進捗状況、流域整備実施計画見直し ・進捗状況、流域整備実施計画見直し
H 5	H 6/ 3/25 H 6/ 3/30	第 8 回	第 7 回	第 9 回		・実施計画（H 4→H 7）ヒヤリング結果 ・実施計画（H 4→H 7）ヒヤリング結果
H 7	H 7/ 6/30 H 7/ 8/10	第 9 回	第 8 回	第 1 0 回	《大和川中期整備試案説明》	・進捗状況、目標達成表彰、広報活動 ・進捗状況、広報活動
H 8	H 8/ 4/22 H 8/ 4/25	第 1 0 回	第 9 回	第 1 1 回		・進捗状況、広報活動等 ・進捗状況、目標達成表彰、広報活動
H 9	H 9/ 5/ 8 H 9/ 5/13	第 1 1 回	第 1 0 回	第 1 2 回	H 7 浸水実績図（公表：H 9. 1 0）	・進捗状況、広報活動・浸水実績図（案）
H 1 0	H10/4/22 H10/4/28	第 1 2 回	第 1 1 回	第 1 3 回		・進捗状況、広報活動 ・進捗状況、広報活動
H 1 1	H11/4/21 H11/4/27	第 1 3 回	第 1 2 回	第 1 4 回		・進捗状況、広報活動、実施計画見直し ・進捗状況、広報活動、実施計画見直し
H 1 2	H12/4/17 H12/4/26	第 1 4 回	第 1 3 回	第 1 5 回		・進捗状況、広報活動、施設台帳整備 ・進捗状況、広報活動、施設台帳整備
H 1 3	H13/4/18 H13/4/27	第 1 5 回	第 1 4 回	第 1 6 回	《河川整備基本方針説明》	・進捗状況、広報活動、施設台帳整備 ・進捗状況、広報活動、施設台帳整備
H 1 4	H14/4/17 H14/4/24	第 1 6 回	第 1 5 回	第 1 7 回		・進捗状況、広報活動、 浸水実績図等のデータ整理 ・進捗状況、広報活動、 浸水実績図等のデータ整理
H 1 5	H15/4/16 H15/5/13	第 1 7 回	第 1 6 回	第 1 8 回	《大和川流域委員会説明》 《特定都市河川浸水被害対策法説明》 H 1 1 浸水実績図（公表：H 1 5. 6）	・進捗状況、広報活動、浸水実績図改訂 ・進捗状況、広報活動、浸水実績図改訂
H 1 6	H16/4/14 H16/4/27	第 1 8 回	第 1 7 回	第 1 9 回	《大和川流域委員会、奈良県河川整備 委員会説明》	・進捗状況、広報活動、 総合治水施設の効果検証について 小規模開発における0.5ha未満実態調査 ・進捗状況、広報活動、 総合治水施設の効果検証について、 小規模開発における0.5ha未満実態調査
H 1 7	H17/4/13 H17/4/25	第 1 9 回	第 1 8 回	第 2 0 回	《大和川流域委員会、奈良県河川整備 委員会説明》	・進捗状況、広報活動、 開発に伴う防災調整池の設置基準の見直し等に関する検討 総合治水対策の更なる推進に向けての検討 ・進捗状況、広報活動、 開発に伴う防災調整池の設置基準の見直し等に関する検討 総合治水対策の更なる推進に向けての検討
H 1 8	H18/4/14 H18/4/28	第 2 0 回	第 1 9 回	第 2 1 回	《大和川流域委員会、奈良県河川整備 委員会説明》	・進捗状況、広報活動 開発に伴う防災調整池の設置基準の見直し等に関する検討 「大和川流域ため池治水利用対策指針（案）」の改訂に関する検討 ・進捗状況、広報活動、 開発に伴う防災調整池の設置基準の見直し等に関する検討 「大和川流域ため池治水利用対策指針（案）」の改訂に関する検討
H 1 9	H19.4.13 H19.4.23	第 2 1 回	第 2 0 回	第 2 2 回	《大和川流域委員会、奈良県河川整備 委員会説明》	・大和川再生に向けた取り組み（Cプロジェクト）について ・進捗状況、広報活動 ・開発に伴う防災調整池の設置基準の暫定解除の運用に向けた取り組みについて ・大和川再生に向けた取り組み（Cプロジェクト）について ・進捗状況、広報活動、 ・開発に伴う防災調整池の設置基準の暫定解除の運用に向けた取り組みについて
H 2 0	H21.2.19			第 2 3 回		・進捗状況、広報活動 ・ため池アンケート
H 2 2	H22.5.6 H22.5.27	第 2 2 回	第 2 1 回	第 2 4 回	《大和川河川整備計画の策定状況について 大和川流域整備計画の見直しについて》	・市町村連携による流域対策推進の具体的内容について ・浸水実績図更新について ・進捗状況、広報活動 ・市町村連携による流域対策推進の具体的内容について ・浸水実績図更新について
H 2 3	H23.4.27			第 2 5 回	《大和川河川整備計画の策定状況について 大和川流域整備計画の見直しについて》	・進捗状況、広報活動 ・「大和川流域総合治水対策（流域整備計画）」見直し基本方針（案）について

流域整備計画 流量分担

総合治水対策の内容(流域整備計画：s60策定)



①治水対策の基本方針

長期的な治水計画は、大和川水系工事实施基本計画に基づいて整備。

当面の目標として、大和川にあっては、昭和57年8月の降雨を対象とするものとし、支川は概ね10年に1回程度の降雨を対象。

②流域対策の基本方針

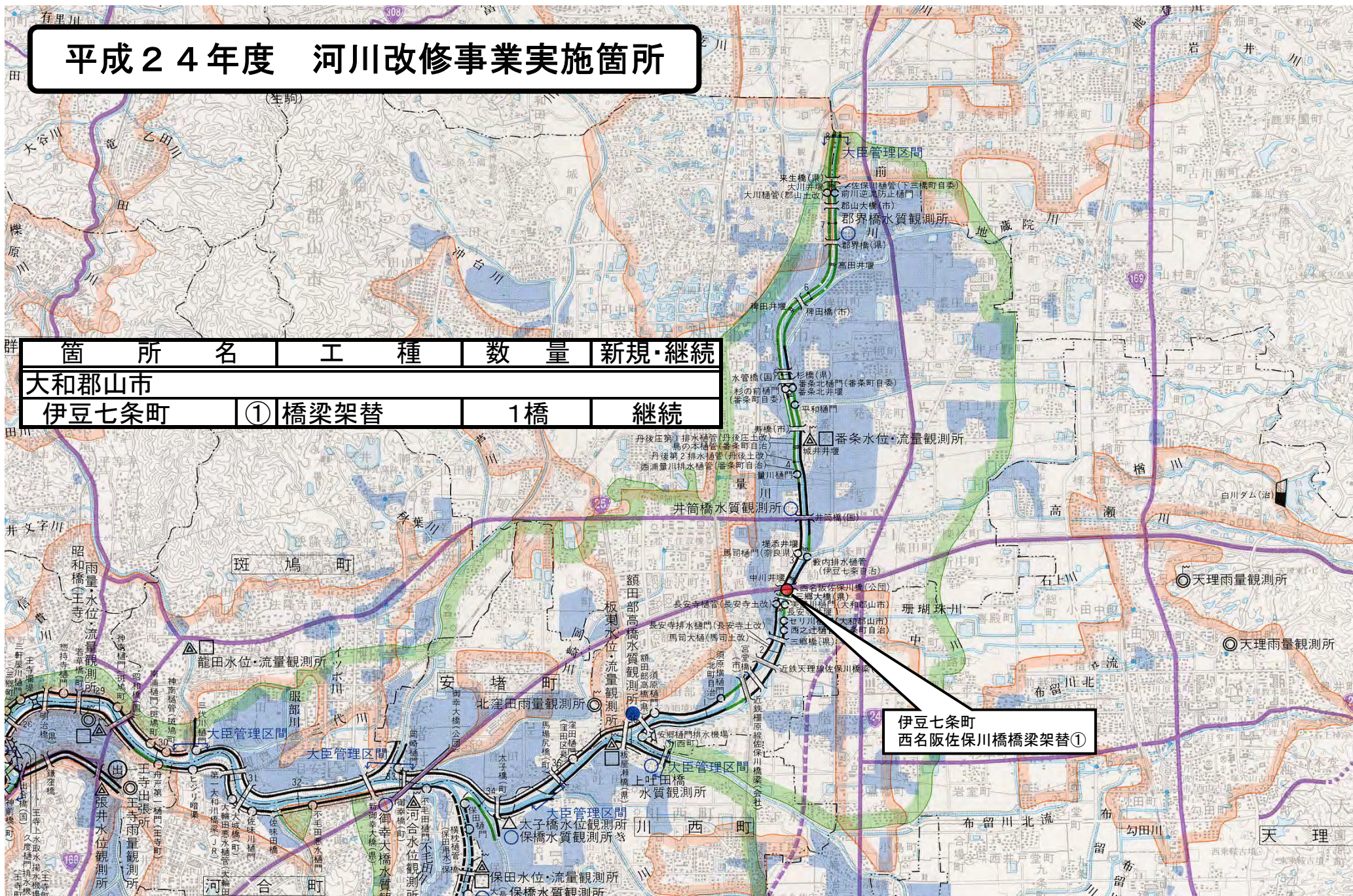
現在有している保水機能を積極的に保全。

適性な土地利用を図る。

平成24年度 河川改修事業実施箇所

箇所名	工種	数量	新規・継続
大和郡山市 伊豆七条町	① 橋梁架替	1橋	継続

伊豆七条町
西名阪佐保川橋梁架替①



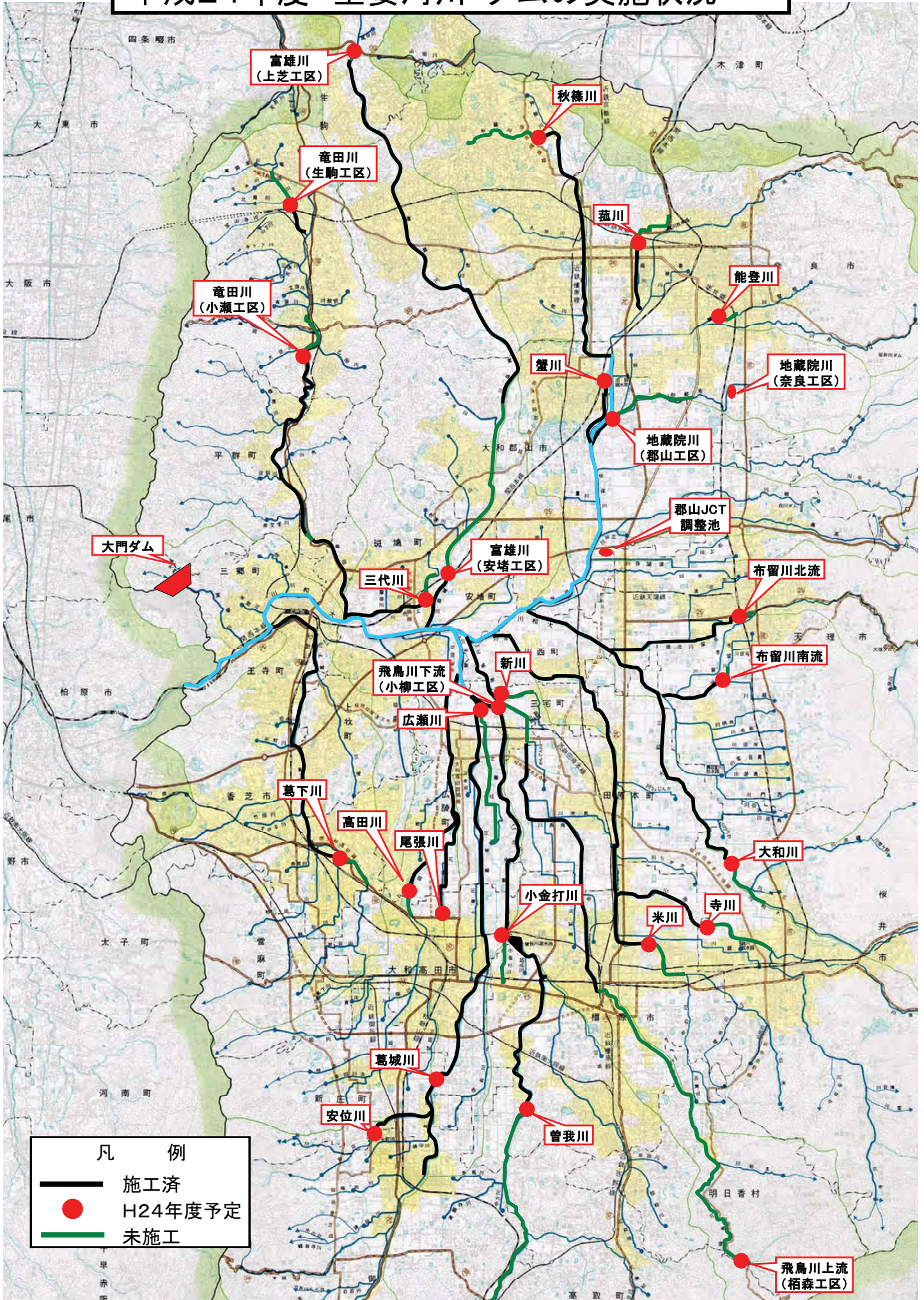
大和川改修の概要(直轄)

河川名	事業名	関係市町村	平成24年度事業概要(予定)
佐保川	総合治水対策 特定河川事業	大和郡山市	<ul style="list-style-type: none">・ 西名阪佐保川橋梁において、橋梁架替工事を実施する。

大和川流域主要河川・ダム事業の概要

河川名	事業種別	関係市町村	平成24年度事業概要(予定)
地蔵院川	総合治水	奈良市、大和郡山市	・奈良市横井町地内で事業中の遊水池整備を完了する。 ・大和郡山市下三橋町地内の各種設計・仮設道の撤去。
秋篠川	総合治水	奈良市	・奈良市秋篠町地内の河道改修を行う。
蟹川	総合治水	大和郡山市	・大和郡山市野垣内町地内の河道改修を行う。
富雄川	総合治水	生駒市、安堵町、斑鳩町	・生駒市高山町地内の河道改修、井堰改築を行う。 ・各種設計(安堵工区)。
竜田川	総合治水	生駒市	・生駒市小平尾町地内の河道改修を行う。 ・生駒市谷田町地内の用地買収を行う。
菰川	総合治水	奈良市	・奈良市二条大路南地内の河道改修を行う。
大和川	広域河川	桜井市	・桜井市大泉地内の河道改修を行う。
布留川南流	広域河川	天理市	・天理市永原町地内の河道改修を行う。
布留川北流	広域河川	天理市	・天理市丹波市町地内の橋梁現況調査を行う。
飛鳥川	広域河川	橿原市、三宅町、明日香村	・三宅町小柳地内で河道改修を行う。 ・明日香村栢森地内で河道改修を行う。
新川	広域河川	三宅町	・三宅町伴堂地内の各種設計を行う。
寺川	広域河川	桜井市	・桜井市大福地内で河道改修を行う。
米川	広域河川	橿原市	・橿原市木原町地内で河道改修を行う。
葛下川	広域河川	香芝市	・香芝市瓦口地内で河道改修を行う。
曾我川	広域河川	橿原市	・橿原市川西町地内で川西上之橋架け替え工事に着手する。
小金打川	広域河川	大和高田市	・大和高田市松塚地内で近鉄橋脚補強工事に着手する。
葛城川	広域河川	大和高田市	・大和高田市奥田地内で測量・設計を行う。
広瀬川	広域河川	広陵町	・広陵町大場地内で各種設計を行う。
安位川	広域河川	葛城市、御所市	・葛城市脇田、御所市元町地内で河道改修を行う。
高田川	広域河川	大和高田市	・大和高田市築山地内で河道改修を行う。
尾張川	広域河川	大和高田市、広陵町	・大和高田市、広陵町でゲート設置し、完了。
能登川	総流防	奈良市	・奈良市南京終町地内で測量を行う。
三代川	総流防	斑鳩町	・斑鳩町興留地内で設計を行う。
大門ダム	治水ダム	三郷町	・ダム本体打設完了。試験湛水中。

平成24年度 主要河川・ダムの実施状況



流域対策整備状況

平成24年3月現在 事務局調べ(速報)

市町村名	雨水貯留浸透施設							ため池治水利用施設							総合
	計画対策量 m ³	H22年度迄 対策量 m ³	対策率 %	H23年度 対策量 m ³	H24年度 対策量(予定) m ³	H24年度迄 対策量(予定) m ³	対策率 %	計画対策量 m ³	H22年度迄 対策量 m ³	対策率 %	H23年度 対策量 m ³	H24年度 対策量(予定) m ³	H24年度迄 対策量(予定) m ³	対策率 %	H24年度末 対策率(予定) %
奈良市	14,610	7,993	54.7	0	0	7,993	54.7	310,500	89,300	28.8	0	0	89,300	28.8	29.9
大和高田市	3,790	5,222	137.8	0	0	5,222	137.8	18,300	18,270	99.8	0	0	18,270	99.8	106.3
大和郡山市	5,410	14,253	263.5	0	0	14,253	263.5	71,700	35,580	49.6	0	0	35,580	49.6	64.6
天理市	3,520	3,276	93.1	14	0	3,290	93.5	65,700	34,520	52.5	0	0	34,520	52.5	54.6
橿原市	6,770	7,184	106.1	0	0	7,184	106.1	40,200	40,570	100.9	0	0	40,570	100.9	101.7
桜井市	5,140	5,271	102.5	0	0	5,271	102.5	30,300	5,955	19.7	0	0	5,955	19.7	31.7
御所市	4,060	14,795	364.4	0	0	14,795	364.4	48,900	0	0.0	0	0	0	0.0	27.9
生駒市	5,410	5,909	109.2	9	55	5,973	110.4	62,700	8,850	14.1	0	0	8,850	14.1	21.8
香芝市	2,710	3,221	118.9	0	0	3,221	118.9	55,300	17,779	32.2	0	0	17,779	32.2	36.2
葛城市	1,890	2,322	122.9	0	0	2,322	122.9	40,000	1,560	3.9	7,200	0	8,760	21.9	26.5
平群町	1,350	1,445	107.0	0	0	1,445	107.0	20,700	3,190	15.4	0	0	3,190	15.4	21.0
三郷町	1,080	945	87.5	0	0	945	87.5	25,800	44,420	172.2	0	0	44,420	172.2	168.8
斑鳩町	1,630	1,950	119.6	0	0	1,950	119.6	29,700	14,582	49.1	0	0	14,582	49.1	52.8
安堵町	540	2,575	476.9	0	0	2,575	476.9	9,400	0	0.0	0	0	0	0.0	25.9
川西町	810	1,379	170.2	0	0	1,379	170.2	6,700	0	0.0	0	0	0	0.0	18.4
三宅町	270	270	100.0	0	0	270	100.0	3,000	0	0.0	0	0	0	0.0	8.3
田原本町	2,440	1,085	44.5	0	0	1,085	44.5	29,700	0	0.0	0	0	0	0.0	3.4
高取町	1,080	2,186	202.4	0	0	2,186	202.4	18,900	0	0.0	0	0	0	0.0	10.9
明日香村	540	548	101.5	0	0	548	101.5	15,900	0	0.0	0	0	0	0.0	3.3
上牧町	1,350	2,027	150.1	0	0	2,027	150.1	21,600	0	0.0	0	0	0	0.0	8.8
王寺町	1,350	3,127	231.6	0	0	3,127	231.6	21,600	21,512	99.6	0	0	21,512	99.6	107.4
広陵町	1,900	2,185	115.0	0	0	2,185	115.0	32,400	0	0.0	0	0	0	0.0	6.4
河合町	1,350	1,724	127.7	0	0	1,724	127.7	19,500	23,886	122.5	0	0	23,886	122.5	122.8
大淀町	0	—	—	—	—	—	—	1,500	3,000	200.0	0	0	3,000	200.0	200.0
小計	69,000	90,892	131.7	23	55	90,970	131.8	1,000,000	362,974	36.3	7,200	0	370,174	37.0	43.1
奈良県	50,000	51,865	103.7	0	0	51,865	103.7	700,000	879,998	125.7	0	0	879,998	125.7	124.2
合計	119,000	142,757	120.0	23	55	142,835	120.0	1,700,000	1,242,972	73.1	7,200	0	1,250,172	73.5	76.6

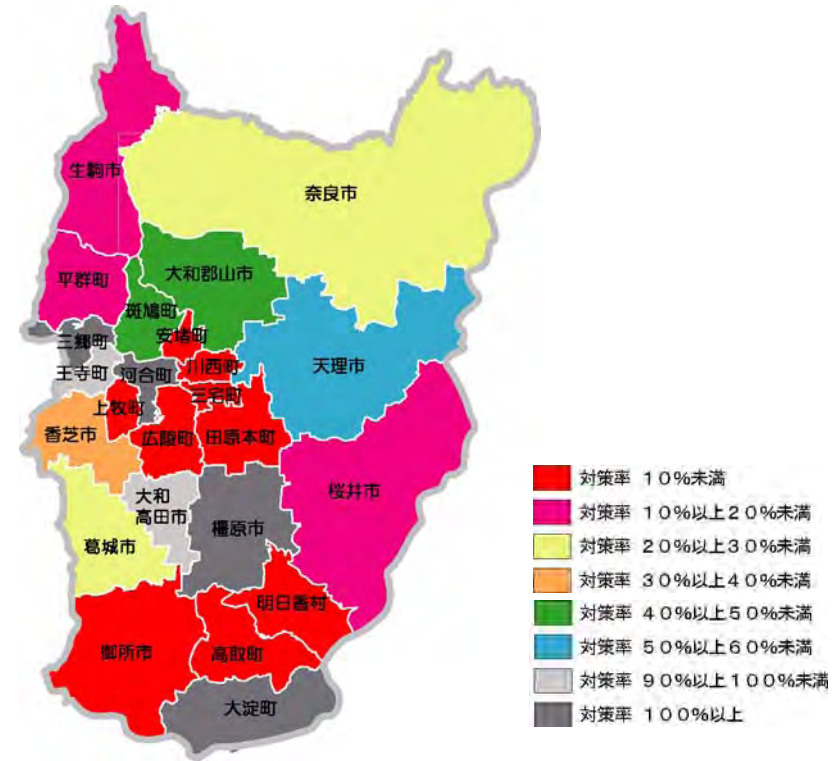
：対策率100%以上

市町村別における流域対策整備状況 (平成24年3月現在)

(雨水貯留浸透施設)



(ため池治水利用施設)



平成22年度対策実施市町村

大和郡山市 透水性平板舗装 (2,600m²)

生駒市 透水性As舗装 (1,267m²)

香芝市 公園地下貯留 (641m³)

平成23年度対策実施市町村

天理市 透水性As舗装 (970m²)

生駒市 透水性インターロッキングブロック (580m²)

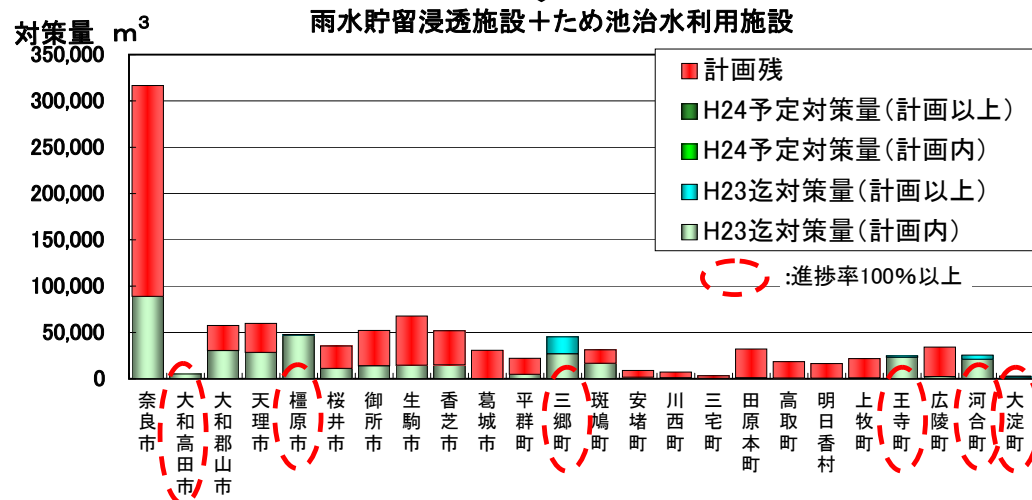
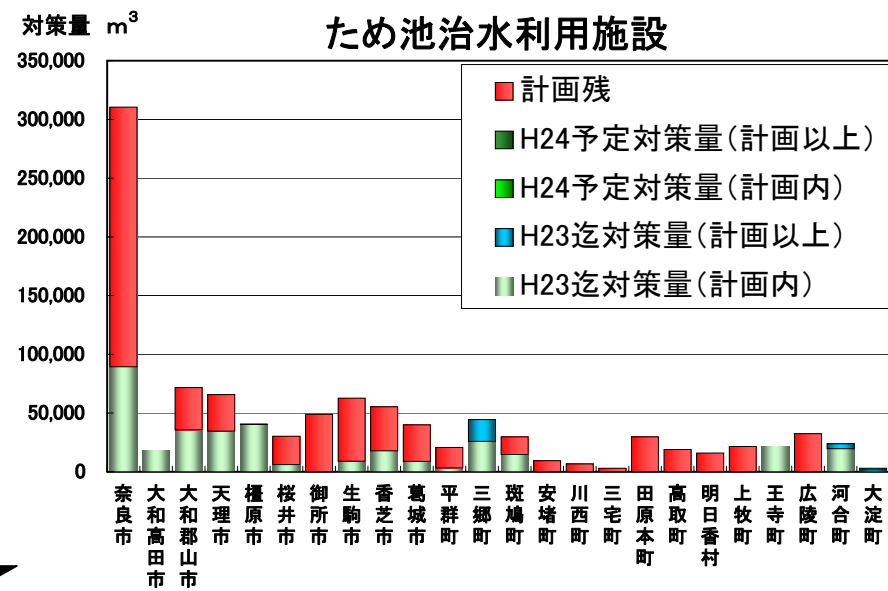
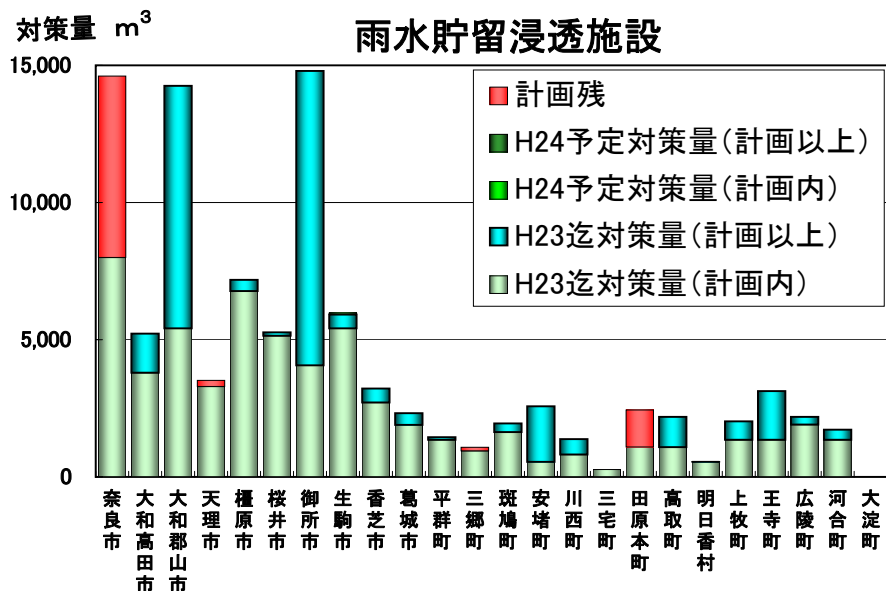
平成22年度対策実施市町村

香芝市 新池 (879m³)

平成23年度対策実施市町村

葛城市 瓦堂池 (7,200m³)

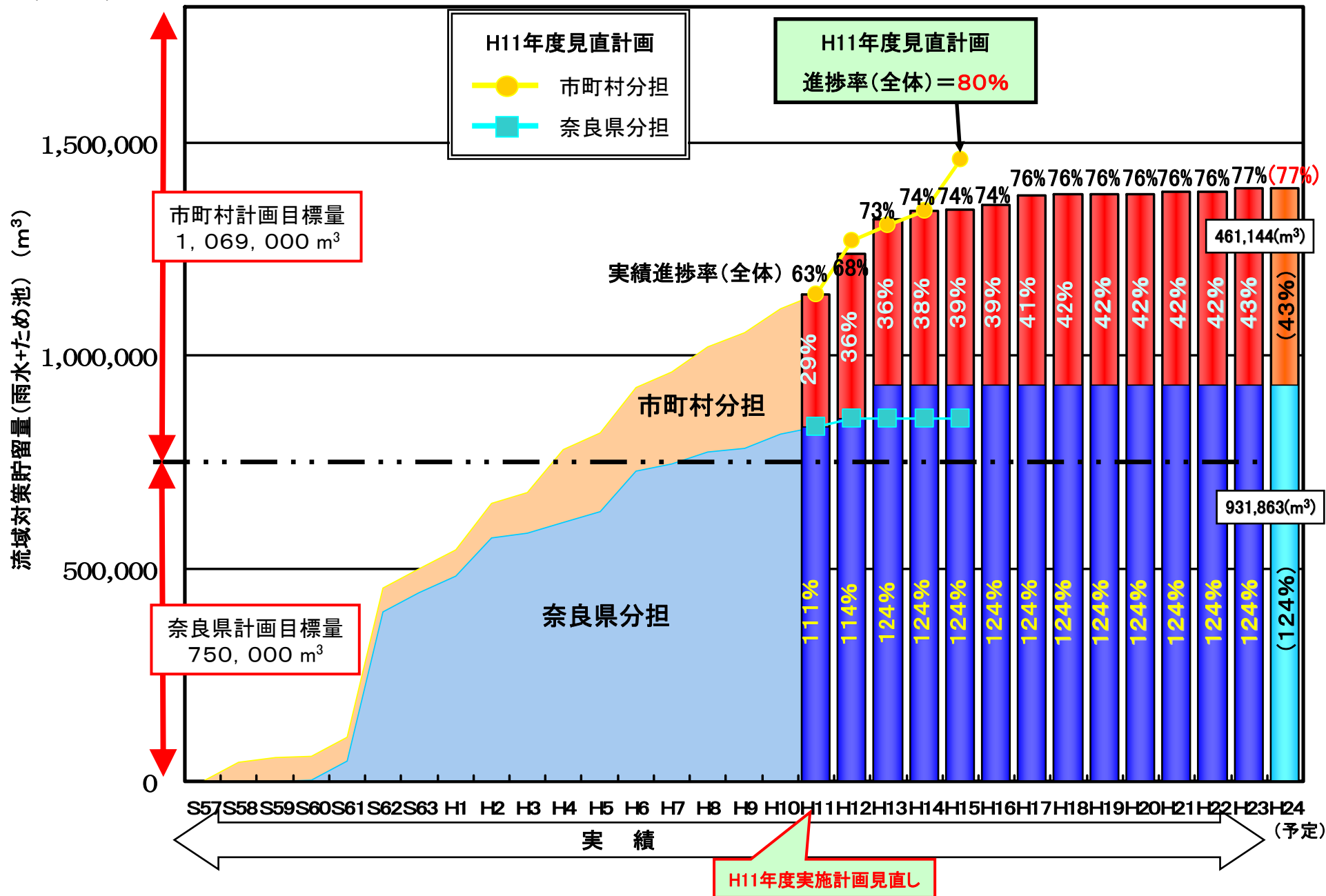
市町村別実施計画進捗状況



平成24年3月現在 事務局調べ

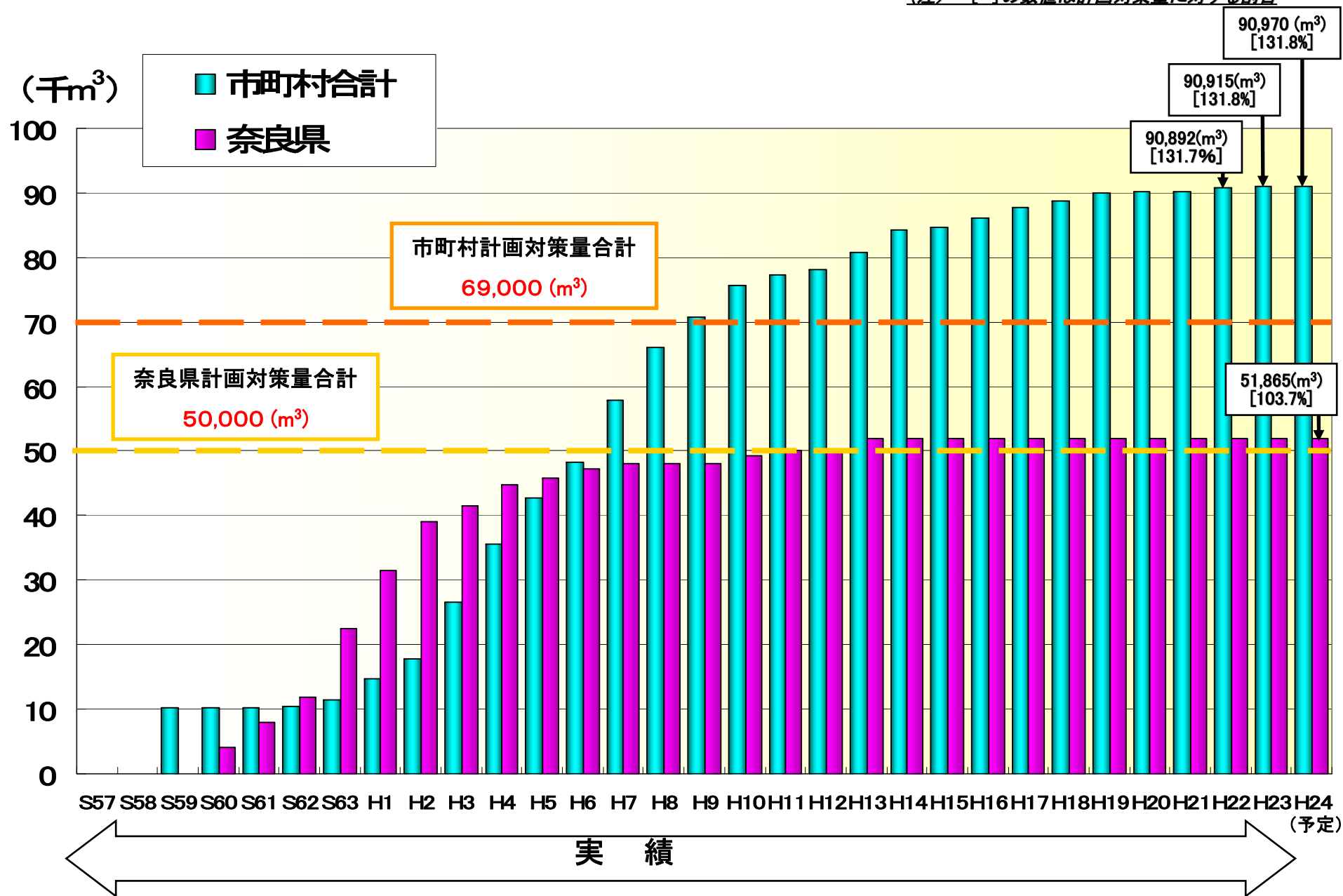
流域対策(雨水貯留浸透施設+ため池治水利用)実施計画

計画目標量
1,819,000 m³



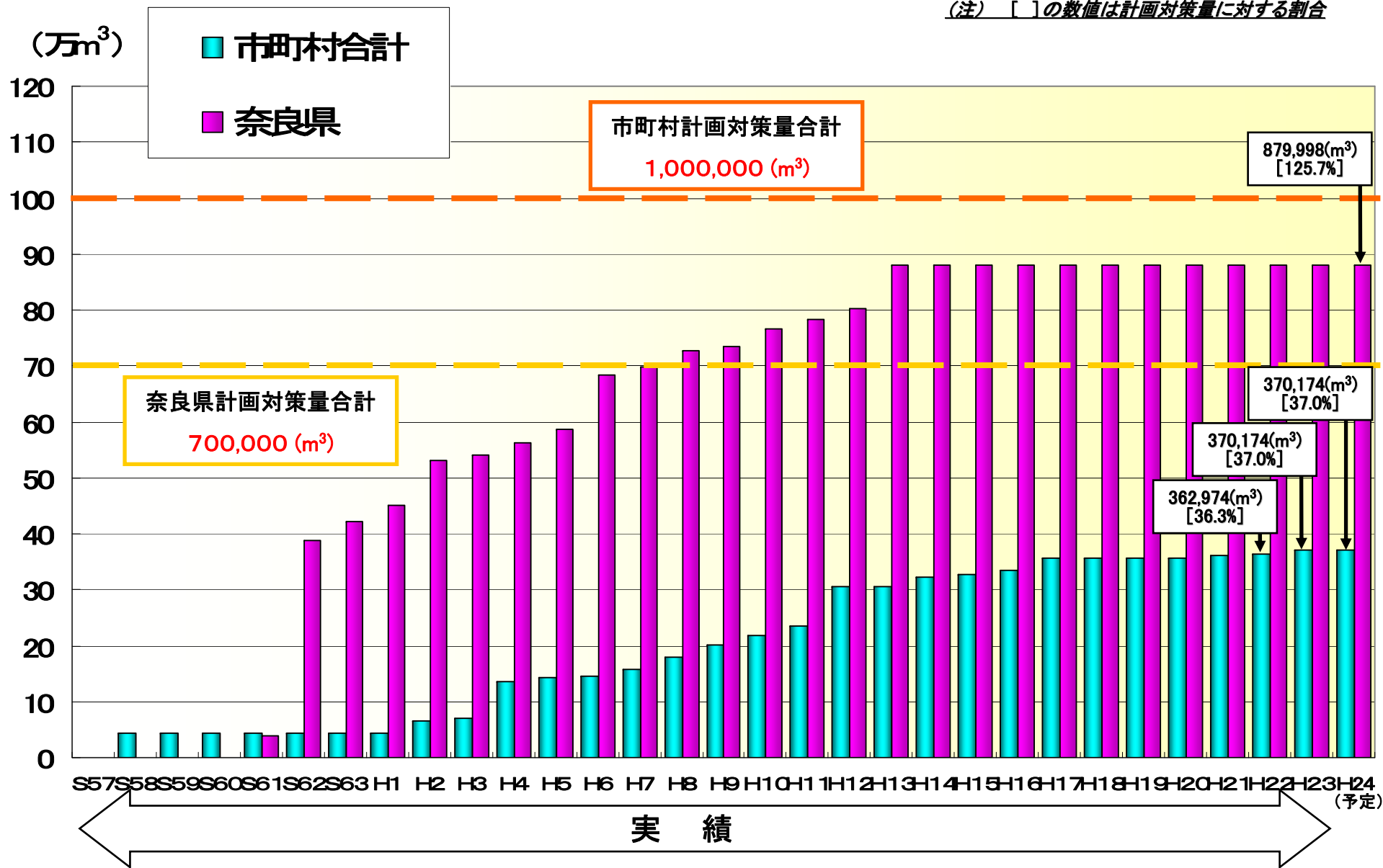
雨水貯留浸透施設 進捗状況経年変化

(注) []の数値は計画対策量に対する割合



ため池治水利用施設 進捗状況経年変化

(注) []の数値は計画対策量に対する割合



879,998(m³)
[125.7%]

奈良県計画対策量合計
700,000 (m³)

市町村計画対策量合計
1,000,000 (m³)

370,174(m³)
[37.0%]

370,174(m³)
[37.0%]

362,974(m³)
[36.3%]

大和川流域総合治水対策 流域対策実施済 総括表

平成24年3月現在 事務局調べ (単位：m3)

	昭和60年度まで			昭和61年度			昭和62年度			備考
	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	
雨水貯留浸透施設	川西町健民グラウンド (川西町)	1,070	グラウンド貯留	斑鳩町役場 (斑鳩町)	205㎡ 84m	透水性As舗装 浸透トレンチ	トーク安堵カルチャー センター (安堵町)	80 1,113㎡	駐車場貯留 透水性As舗装	
	御所市民運動公園 (御所市)	9,240	〃	桜井土木事務所 (奈良県)	36	グラウンド貯留 駐車場貯留		572㎡ (25)	透水性IR舗装	
	高円高校 (奈良県)	1,818	校庭貯留	御所高校 (奈良県)	820㎡ (48)	透水性As舗装	生駒高校 (奈良県)	2,090	校庭貯留	
	御所工業高校 (奈良県)	2,320	〃	奈良高校 (奈良県)	1,194	校庭貯留	桜井高校 (奈良県)	1,802	〃	
				上牧第2中学校 (奈良県)	884	〃	神南宿舎 (建設省)	350㎡ 27m	透水性As舗装 浸透トレンチ	
				斑鳩町役場前歩道 (建設省)	1,680 (3)	〃 透水性As舗装	東公民館 (斑鳩町)	(6) 208㎡ (3)	透水性As舗装	
										・()は浸透貯留量
	浸透換算貯留量合計			浸透換算貯留量合計	(56)		浸透換算貯留量合計	(34)	・浸透量は基準からの換算値(累計値)	
	小計	14,448		小計	3,850		小計	4,006		
	累計	14,448	12.1%	累計	18,298	15.4%	累計	22,304	18.7%	目標対策量(119,000m3)に対する%
ため池の治水利用	大池	12,900	水位低下1.0m	兵庫大池 (奈良県)	21,000	調整池方式	狭田池 (奈良県)	19,400	調整池方式	
	日養谷上池	3,500	〃	弥宮池 (奈良県)	18,800	〃	倉橋ため池 (奈良県)	328,000	〃	
	日養谷下池	2,020	〃							
	大門池	13,700	〃							
	亀池	4,100	〃							
	赤坂下池	1,100	水位低下0.5m							
	今池(金指池、矢倉谷池代替) (三郷町)	7,100	〃							
	小計	44,420		小計	39,800		小計	347,400		
	累計	44,420	2.6%	累計	84,220	5.0%	累計	431,620	25.4%	目標対策量(1,700,000m3)に対する%

※各施設は事業着手年度で整理

大和川流域総合治水対策 流域対策実施済 総括表

平成24年3月現在 事務局調べ (単位：m3)

	昭和63年度			平成元年度			平成2年度			備考	
	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要		
雨水貯留浸透施設	王寺南小学校 (王寺町)	985	校庭貯留	桜井中学校 (桜井市)	1,157	校庭貯留	桜井商業高校 (奈良県)	1,464	校庭貯留		
	奈良商業高校 (奈良県)	1,610	〃	辰市小学校 (奈良市)	575	〃	上牧高校 (奈良県)	974	〃		
	田原本農業高校 (奈良県)	2,861	〃	広陵高校 (奈良県)	1,411	〃	添上高校 (奈良県)	1,035	〃		
	橿原高校 (奈良県)	1,653	〃	奈良工業高校 (奈良県)	2,080	〃	法隆寺国際高校 (奈良県)	1,361	〃	(旧：斑鳩高校)	
	高取高校 (奈良県)	2,155	〃	御所東高校 (奈良県)	923	〃	志貴高校 (奈良県)	1,311	〃		
	高田高校 (奈良県)	1,380	〃	旧耳成高校 (奈良県)	1,412	〃	香芝高校 (奈良県)	1,420	〃		
	北和女子高校 (奈良県)	966	〃	高田東高校 (奈良県)	1,004	〃	京西中学校 (奈良市)	846	〃		
	斑鳩町スポーツセンター歩道 (斑鳩町)	2,238㎡ (33)	透水性I R舗装	片桐高校 (奈良県)	1,431	〃	大安寺西小学校 (奈良市)	934	〃		
	斑鳩町中央公民館 (斑鳩町)	981㎡ (33)	透水性A s舗装	近鉄グランド (奈良県)	677	グランド貯留	広陵中学校 (広陵町)	1,214	〃		
				西公民館 (斑鳩町)	256㎡ (4)	透水性A s舗装					
				高塚台透水性舗装 (河合町)	3,150㎡ (44)	透水性I R舗装					
				郡山中学校 (大和郡山市)	1,527	調整池					
										・()は浸透貯留量	
		浸透換算貯留量	(66)		浸透換算貯留量	(48)		浸透換算貯留量		・浸透量は基準からの換算値(累計値)	
		小計	11,676		小計	12,245		小計	10,559		
		累計	33,980	28.6%	累計	46,225	38.8%	累計	56,784	47.7%	目標対策量(119,000m3)に対する%
	ため池の治水利用	櫛羅新池 (奈良県)	10,010	調整池方式	天満上池 (奈良県)	21,100	調整池方式	老田池 (奈良県)	11,600	調整池方式	
		下池 (奈良県)	24,300	〃	岡崎新池 (奈良県)	9,400	〃	赤田池 (河合町)	10,167	〃	
							竹内上池 (奈良県)	17,000	〃		
							芦田池 (王寺町)	6,125	〃		
							不毛田川流域調節池 (奈良県)	50,900	〃		
							大宮分水幹線 (奈良市)	4,600	遊水池方式		
		小計	34,310		小計	30,500		小計	100,392		
		累計	465,930	27.4%	累計	496,430	29.2%	累計	596,822	35.1%	目標対策量(1,700,000m3)に対する%

※各施設は事業着手年度で整理

大和川流域総合治水対策 流域対策実施済 総括表

平成24年3月現在 事務局調べ (単位：m3)

	平成 3 年 度			平成 4 年 度			平成 5 年 度			備 考	
	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要		
雨水貯留浸透施設	片塩中学校 (大和高田市)	975	校庭貯留	登美ヶ丘中学校 (奈良市)	1,139	校庭貯留	郡山南中学校 (大和郡山市)	1,150 (元1,119)	校庭貯留	平成4年 県健康造りセンター 透水性舗装 8,600㎡	
	畝傍中学校 (橿原市)	1,150	〃	高田西中学校 (大和高田市)	1,000	〃	第二健民運動場 (大和高田市)	548	グラウンド貯留	透水性トレンチ 714m	
	畝傍東小学校 (橿原市)	975	〃	矢田小学校 (大和郡山市)	1,575 (元1,426)	〃	白櫃中学校 (橿原市)	1,210	校庭貯留		
	桜井南小学校 (桜井市)	895	〃	光陽中学校 (橿原市)	1,460	〃	新沢小学校 (橿原市)	915	〃		
	御所市民運動場 (御所市)	4,757	グラウンド貯留	城島小学校 (桜井市)	787	〃	香芝中学校 (香芝市)	1,756	〃		
	二階堂高校 (奈良県)	1,232	校庭貯留	平群北小学校 (平群町)	921	〃	平群健民運動場 (平群町)	521	グラウンド貯留		
	郡山高校 (奈良県)	626	〃	王寺南中学校 (王寺町)	1,317	〃	県立商科大学 (奈良県)	925	校庭貯留		
	城内高校 (奈良県)	681	〃	天理市立北中学校 (天理市)	907	〃	透水性I R舗装 (奈良市)	53,100㎡ (776)		奈良市道路歩道	
				畝傍高校 (奈良県)	1,449	〃	星和台道路歩道 (河合町)	1,260㎡ (17)		透水性I R舗装	
				総合教育センター (奈良県)	874	グラウンド貯留	第2浄化センター (奈良県)	10箇所 (1)		浸透柵	
				健康づくりセンター (奈良県)	769 (141)	駐車場貯留 浸透施設	保健センター (大和郡山市)	150		地下貯留	
				星和台透水性舗装 (河合町)	1,170㎡ (16)	透水性I R舗装					
										・()は浸透貯留量	
				浸透換算貯留量		浸透換算貯留量 (157)		浸透換算貯留量 (794)		・浸透量は基準からの換算値(累計値)	
		小 計	11,291		小 計	12,355		小 計	7,969		
		累 計	68,075	57.2%	累 計	80,430	67.6%	累 計	88,399	74.3%	目標対策量(119,000m3)に対する%
	ため池の治水利用	稗田環濠 (大和郡山市)	4,800	調整池方式	鰻堀池 (大和郡山市)	15,800	調整池方式	鷲池 (奈良県)	8,920	調整池方式	
		出走池 (奈良県)	8,620	〃	千原池・中池 (奈良県)	14,710	〃	南郷池 (奈良県)	16,645	〃	
					濁池 (奈良県)	7,180	〃	高畑分水幹線 (奈良市)	7,199	遊水池方式	
				坊城川調整池 (橿原市)	40,570	〃					
				動々池 (生駒市)	8,850	〃					
	小 計	13,420		小 計	87,110		小 計	32,764			
	累 計	610,242	35.9%	累 計	697,352	41.0%	累 計	730,116	42.9%	目標対策量(1,700,000m3)に対する%	

※各施設は事業着手年度で整理

大和川流域総合治水対策 流域対策実施済 総括表

平成24年3月現在 事務局調べ (単位：m3)

	平成 6 年 度			平成 7 年 度						備 考	
	施 設 名 称	対 策 量	対 策 の 概 要	施 設 名 称	対 策 量	対 策 の 概 要	施 設 名 称	対 策 量	対 策 の 概 要		
雨水貯留浸透施設	西の京高校 (奈良県)	1,486	校庭貯留	三宅小学校 (三宅町)	270	校庭貯留	香芝東中学校 (香芝市)	824	校庭貯留		
	東運動公園 (大和高田市)	957	グラウンド貯留	河合第一中学校 (河合町)	547	校庭貯留	丹波市小学校 (天理市)	1,100	〃		
	八木中学校 (橿原市)	800	校庭貯留	聖徳中学校 (明日香村)	548	〃	壺分小学校 (生駒市)	862	〃		
	桜井東中学校 (桜井市)	1,266	〃	新庄北小学校 (葛城市)	579	〃	高取中学校 (高取町)	695	〃		
	桜井小学校 (桜井市)	1,087	〃	富雄南中学校 (奈良市)	1,470	〃	王寺工業高校 (奈良県)	897	〃		
	安堵中学校 (安堵町)	837	〃	田原本中学校 (田原本町)	575	〃					
	大成中学校 (橿原市)	663	〃	三郷中学校 (三郷町)	884	〃					
				斑鳩東小学校 (斑鳩町)	634	〃					
				健民グラウンド (斑鳩町)	642	グラウンド貯留					
	浸透換算貯留量						浸透換算貯留量			・()は浸透貯留量 ・浸透量は基準からの換算値(累計値)	
	小 計	7,096					小 計	10,527			
	累 計	95,495	80.2%				累 計	106,022	89.1%	目標対策量(119,000m3)に対する%	
	ため池の治水利用	後 池 (奈良県)	3,000	調整池方式	松 谷 池 (奈良県)	7,615	調整池方式				
		薬 水 池 (大淀町)	3,000	〃	菰 池 (奈良県)	7,970	〃				
荒 池 (奈良県)		17,590	〃	鴻 ノ 池 (奈良市)	12,140	〃					
佐味田川流域調節池 (奈良県)		74,400	〃								
小 計	97,990			小 計	27,725						
累 計	828,106	48.7%		累 計	855,831	50.3%			目標対策量(1,700,000m3)に対する%		

※各施設は事業着手年度で整理

大和川流域総合治水対策 流域対策実施済 総括表

平成24年3月現在 事務局調べ (単位：m3)

	平成8年度			平成9年度			平成10年度			備 考	
	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要		
雨水貯留浸透施設	平城中学校 (奈良市)	1,103	校庭貯留	大瀬中学校 (生駒市)	1,529	校庭貯留	富雄高校 (奈良県)	1,273	校庭貯留		
	浮孔西小学校 (大和高田市)	632	〃	片塩小学校 (大和高田市)	530	グラウンド貯留	田原本町立中央体育館 (田原本町)	510	駐車場貯留		
	真弓小学校 (生駒市)	1,294	〃	河合第2小学校 (河合町)	1,100	〃	生駒健民運動場 (生駒市)	743	グラウンド貯留		
	大和郡山総合公園 (大和郡山市)	865	グラウンド貯留	外堀緑地 (大和郡山市)	576	公園貯留	大和中央道中央分離帯 (大和郡山市)	3,587	調整池		
	防災センター (大和郡山市)	149	駐車場貯留	上牧第3小学校 (上牧町)	902	校庭貯留	南コミュニティーセンター (生駒市)	1730 m ² (24)	透水性As舗装		
	真美ヶ丘中学校 (広陵町)	971	校庭貯留								
	安堵小学校 (安堵町)	584	〃								
	斑鳩中学校 (斑鳩町)	596	〃								
	九条公園 (大和郡山市)	2,012	公園貯留								
	浸透換算貯留量			浸透換算貯留量			浸透換算貯留量	(24)		・()は浸透貯留量 ・浸透量は基準からの換算値(累計値)	
	小 計	8,206		小 計	4,637		小 計	6,137			
	累 計	114,228	96.0%	累 計	118,865	99.9%	累 計	125,002	105.0%	目標対策量(119,000m3)に対する%	
	ため池の治水利用	中山田池 (河合町)	7,200	調整池方式	氷池 (奈良県)	4,400	調整池方式	鴨谷池 (奈良県)	4,040	調整池方式	
		大池 (奈良県)	4,430	〃	神楽池 (奈良県)	3,000	〃	別所池 (奈良県)	7,400	〃	
牛ヶ塚池 (平群町)		3,190	〃	毛無池・毛無上池 (斑鳩町)	10,582	〃	上吉堂池、下吉堂池 (奈良県)	20,104	〃		
檜原新池 (奈良県)		8,570	〃	幾坂池 (天理市)	12,300	〃	今池親水公園 (香芝市)	12,200	〃		
舟戸新池 (王寺町)		4,778	〃				釘池 (河合町)	3,900	〃		
馬場新池 (桜井市)		5,955	〃				赤田池改良 (河合町)	1,026	〃		
前池 (奈良県)		15,130	〃								
小 計		49,253		小 計	30,282		小 計	48,670			
累 計		905,084	53.2%	累 計	935,366	55.0%	累 計	984,036	57.9%	目標対策量(1,700,000m3)に対する%	

※各施設は事業着手年度で整理

大和川流域総合治水対策 流域対策実施済 総括表

平成24年3月現在 事務局調べ (単位:m3)

	平成 11 年 度			平成 12 年 度			平成 13 年 度			備 考
	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	
雨水貯留浸透施設	高田中・小学校 (大和高田市)	580	校庭貯留	市道奈良阪南田原線 (生駒市)	2373 m ² (33)	透水性As舗装	白鳳中学校 (葛城市)	630	校庭貯留	
	光明中学校 (生駒市)	1,104	〃	保健センター前公園 (大和郡山市)	760	公園貯留	磐城小学校 (葛城市)	791	〃	
	高等養護学校 (奈良県)	732	〃				県立図書情報館 (奈良県)	1,770	地下貯留	
							飛鳥中学校 (奈良市)	1,150	校庭貯留	
							市道 大福慈恩寺線 (桜井市)	1750 m ² (24)	透水性As舗装	
							城山線 (三郷町)	2000 m ² (28)	〃	
							市道奈良阪南田原線歩道 (生駒市)	2280 m ² (32)	〃	
							市道大谷線歩道 (生駒市)	2090 m ² (29)	〃	
							市道谷田中筋線歩道 (生駒市)	100 m ² (1)	〃	・()は浸透貯留量
	浸透換算貯留量			浸透換算貯留量	(33)		浸透換算貯留量	(114)		・浸透量は基準からの換算値(累計値)
	小 計	2,416		小 計	793		小 計	4,455		
	累 計	127,418	107.1%	累 計	128,211	107.7%	累 計	132,666	111.5%	目標対策量(119,000m3)に対する%
ため池の治水利用	慶花池 (奈良県)	17,600	調整池方式	稲宿池 (奈良県)	4,650	調整池方式	大淵池 (奈良県)	74,000	調整池方式	
	白川第2調整池 (天理市)	14,000	〃	蛙股池 (奈良市)	57,500	〃	古池 (奈良県)	3,200	〃	
	上池 (葛城市)	1,560	〃	三ツ池 (奈良県)	5,000	〃				
				ツキトバタ池 (奈良県)	4,160	〃				
				新池 (奈良県)	6,154	〃				
				今池 (王寺町)	10,609	〃				
				瓦塚池 (斑鳩町)	4,000	〃				
	小 計	33,160		小 計	92,073		小 計	77,200		
	累 計	1,017,196	59.8%	累 計	1,109,269	65.3%	累 計	1,186,469	69.8%	目標対策量(1,700,000m3)に対する%

※各施設は事業着手年度で整理

大和川流域総合治水対策 流域対策実施済 総括表

平成24年3月現在 事務局調べ (単位：m3)

	平成14年度			平成15年度			平成16年度			備考
	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	
雨水貯留浸透施設	上牧第2小学校 (上牧町)	465	校庭貯留	上牧小学校(下運動場) (上牧町)	420	校庭貯留	上牧小学校(上運動場) (上牧町)	240	校庭貯留	
	結崎小学校 (川西町)	309	〃	近鉄九条駅西側広場歩道 (大和郡山市)	1,280㎡ (18)	透水性平板舗装	當麻小学校 (葛城市)	322	校庭貯留	
	王寺中学校 (王寺町)	825	〃	市道老分乙田線歩道 (生駒市)	1480 m ² (21)	透水性平板舗装	近鉄新ノ口駅周辺 (橿原市)	1087 m ² (11)	透水性平板舗装	
	JR小泉駅西側広場歩道 (大和郡山市)	960 m ² (13)	透水性平板舗装	市道西村線歩道 (生駒市)	649 m ² (9)	透水性舗装	都計道路西線 (平群町)	110 m ² (3)	透水性As舗装	
	市道老分乙田線歩道 (生駒市)	1060 m ² (15)	透水性舗装	市道元町菜畑線歩道 (生駒市)	124 m ² (2)	〃	市道元町菜畑線 (生駒市)	87 m ² (1)	透水性As舗装	
	市道西村線歩道 (生駒市)	1072 m ² (15)	透水性舗装				高取町中央公園内多目的広場 (高取町)	854	グラウンド貯留	
	JR小泉駅東雨水調整池 (大和郡山市)	1508	地下ボックス式				市道一分乙田線歩道 (生駒市)	1059 m ² (14)	透水性舗装	
	JR小泉駅東側広場歩道 (大和郡山市)	959 m ² (13)	透水性平板舗装				市道西村線歩道 (生駒市)	958 m ² (13)	透水性舗装	
	JR郡山駅東側開発に伴う雨水調整池 (大和郡山市)	259	BOXカルバート							・()は浸透貯留量
	浸透換算貯留量	(56)		浸透換算貯留量	(50)		浸透換算貯留量	(42)		・浸透量は基準からの換算値(累計値)
	小計	3,422		小計	470		小計	1,458		
	累計	136,088	114.4%	累計	136,558	114.8%	累計	138,016	116.0%	目標対策量(119,000m3)に対する%
	ため池の治水利用	代官池 (大和郡山市)	12,280	調整池方式	名倉北池 (大和高田市)	1,725	水位低下方式	三角池 (大和高田市)	4,068	水位低下方式
鳥井戸池 (河合町)		1,593	〃	常光寺池 (大和高田市)	2,565	水位低下方式	古池 (大和高田市)	3,510	水位低下方式	
椎木池雨水ポンプ場 (大和郡山市)		2,700	水位低下方式							
小計	16,573		小計	4,290		小計	7,578			
累計	1,203,042	70.8%	累計	1,207,332	71.0%	累計	1,214,910	71.5%	目標対策量(1,700,000m3)に対する%	

※各施設は事業着手年度で整理

大和川流域総合治水対策 流域対策実施済 総括表

平成24年3月現在 事務局調べ (単位：m3)

	平成17年度					平成18年度			備考
	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	
雨水貯留浸透施設	市道大福慈恩寺線 (桜井市)	2360 ² (33)	透水性As舗装	高取町中央公園内 シンボル広場 (高取町)	140.4	広場貯留	市道大福慈恩寺線 (桜井市)	470 ² (7)	透水性As舗装
	市道小明上線 (生駒市)	1640 ² (23)	透水性平板舗装	高取町中央公園内 駐車場 (高取町)	111.2	駐車場貯留	安堵中央公園 (安堵町)	1,049	グラウンド貯留
	市道小明上線 (生駒市)	240 ² (3)	透水性As舗装	近鉄九条駅東側広場歩道 (大和郡山市)	2680 ² (37)	透水性平板舗装	市道俵口小明線 (生駒市)	542 ² (8)	透水性As舗装
	市道元町菜畑線 (生駒市)	112 ² (2)	〃	市道南大路線歩道 (天理市)	3080 ² (27)	透水性As舗装	市道奈良阪南田原線 (生駒市)	57 ² (1)	〃
	市道奈良阪南田原線 (生駒市)	1580 ² (22)	透水性平板舗装						
	御所市市民運動公園 (第3グラウンド) (御所市)	798	グラウンド貯留						
	高取町中央公園内 花見の丘 (高取町)	234	調整池						
	高取町中央公園内 テニスコート (高取町)	151.4	〃						
				浸透換算貯留量	(147)		浸透換算貯留量	(16)	
				小計	1,582		小計	1,065	
			累計	139,598	117.3%	累計	140,663	118.2%	目標対策量 (119,000m3) に対する%
ため池の治水利用	荒蒔東池 (天理市)	8,220	調整池方式				磯野池 (大和高田市)	2,100	水位低下方式
	佐保分水幹線 (奈良市)	7,861	調整池方式						
	西代池・野口南池 (大和高田市)	4,302	水位低下方式						
			小計	20,383		小計	2,100		
			累計	1,235,293	72.7%	累計	1,237,393	72.8%	目標対策量 (1,700,000m3) に対する%

※各施設は事業着手年度で整理

大和川流域総合治水対策 流域対策実施済 総括表

平成24年3月現在 事務局調べ (単位：m3)

	平成19年度			平成20年度			平成21年度			備 考
	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	
雨水貯留浸透施設	市道大福慈恩寺線 (桜井市)	1,060m ² (15)	透水性As舗装	市道俵口小明線 (生駒市)	603m ² (8)	透水性As舗装	市道俵口小明線(3工区) (生駒市)	472m ² (7)	透水性As舗装	
	町道竜田線歩道 (三郷町)	1145 m ² (16)	〃	市道小明上線 (生駒市)	1050m ² (15)	〃	市道小明上線 (生駒市)	1090m ² (15)	〃	
	市道大谷線支線1号 (生駒市)	257m ² (4)	〃	市道元町菜畑線 (生駒市)	59m ² (1)	〃	市道谷田中筋線 (生駒市)	67m ² (1)	〃	
	市道小明上線 (生駒市)	2207m ² (30)	〃	町道竜田線歩道 (三郷町)	1250m ² (17)	〃	市道天理停車場裏線歩道 (天理市)	2380m ² (21)	〃	
	市道俵口小明線 (生駒市)	715m ² (10)	〃	市道川原城二階堂線歩道 (天理市)	1880m ² (16)	〃	市道川原城新道東線歩道 (天理市)	450m ² (4)	〃	
	長柄運動公園 (天理市)	1170	公園貯留				市道勾田樺本線歩道 (天理市)	1470m ² (13)	透水性As舗装	
	市道田樺本線歩道 (天理市)	2020 m ² (18)	透水性As舗装							
	浸透換算貯留量	(93)		浸透換算貯留量	(57)		浸透換算貯留量	(61)		・()は浸透貯留量 ・浸透量は基準からの換算値(累計値)
	小 計	1,263		小 計	57		小 計	61		
	累 計	141,926	119.3%	累 計	141,983		累 計	142,044		目標対策量(119,000m3)に対する%
ため池の治水利用							吉ヶ池 (香芝市)	4,700	調整池方式	
	小 計	0		小 計	0		小 計	4,700		
	累 計	1,237,393	72.8%	累 計	1,237,393	72.8%	累 計	1,242,093	73.1%	目標対策量(1,700,000m3)に対する%

※各施設は事業着手年度で整理

大和川流域総合治水対策 流域対策実施済 総括表

平成24年3月現在 事務局調べ (単位：m3)

	平成 22 年度			平成 23 年度			平成 24 年度 (予 定)			備 考
	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	施設名称	対策量	対策の概要	
雨水貯留浸透施設	市道鹿畑大淵線 (生駒市)	850 m ² (12)	透水性As舗装	市道松ヶ丘通り線 (生駒市)	580 m ² (9)	透水性(シタロッキング)舗装	市道北田原南北線 (生駒市)	2300 m ² (33)	透水性As舗装	
	市道俵口小明線(4工区) (生駒市)	417 m ² (6)	〃	市道勾田樺本北線歩道 (天理市)	720 m ² (10)	透水性As舗装	市道鹿畑駅前線 (生駒市)	1500 m ² (22)	〃	
	しずみ駅前公園 (香芝市)	641.3	公園地下貯留	市道天理王寺線歩道 (天理市)	250 m ² (4)	〃				
	藪町線歩道 (大和郡山市)	2600 m ² (54)	透水性平板舗装							
	浸透換算貯留量	(72)		浸透換算貯留量	(23)		浸透換算貯留量	(55)		・()は浸透貯留量 ・浸透量は基準からの換算値(累計値)
	小 計	713		小 計	23		小 計	55		
	累 計	142,757	120.0%	累 計	142,780		累 計	142,835		目標対策量(119,000m3)に対する%
ため池の治水利用	新池 (香芝市)	879	調整池方式	瓦堂池 (葛城市)	7,200	水位低下方式				
		小 計	879		小 計	7,200		小 計	0	
	累 計	1,242,093	73.1%	累 計	1,249,293	73.5%	累 計	1,249,293	73.5%	目標対策量(1,700,000m3)に対する%

※各施設は事業着手年度で整理

資料 2. 平成 23 年度の活動について

平成23年度の活動について

(1) 広報活動

総合治水推進週間（5月15日～21日）

- ・自治体広報誌へのPR記事の掲載(12自治体)
- ・インターネットでのPR

大和川河川事務所HPのTOPにおいて、新着情報としてPR

(2) 大和川流域委員会の開催状況

大和川水系河川整備計画の策定に向けて、学識経験者から多数の意見をいただいております。

大和川流域委員会 意見交換会（2011年11月28日開催）

第21回（2012年 3月12日開催）

(3) 「大和川流域総合治水対策（流域整備計画）」の見直し検討の状況報告

大和川水系河川整備計画策定に伴い、中流部における流域対策や洪水調節施設の整備を記載することから総合治水対策の見直しを実施し、現状を踏まえた実現可能な目標を設定する。

平成23年度においては、現状の流域対策施設の効果等を再整理する。

(4) 浸水常襲地域をモデル流域とした流域対策の推進

複数市町村に跨る浸水常襲地域の流域をモデル流域として、市町村・県が連携した流域対策の推進について検討。

- ・下ツ道周辺流域（大和郡山市、天理市）
- ・佐保川内水流域（大和郡山市、奈良市、天理市）
- ・岡崎川内水流域（安堵町、大和郡山市）
- ・高田支川流域（大和高田市、葛城市）
- ・葛下川上流流域（香芝市、大和高田市、葛城市）
- ・竜田川流域（生駒市、平群町）
- ・飛鳥川流域（田原本町、三宅町）
- ・寺川・米川流域（橿原市、桜井市、明日香村）
- ・葛城川流域（大和高田市、御所市）

(5) 大和川流域総合治水対策協議会の実施

大和川流域総合治水対策協議会 専門部会（2011年4月27日開催）

議事内容：流域対策の進捗状況について

大和川河川整備計画の状況報告

奈良県のモデル地区検討協議会の状況報告

「大和川流域総合治水対策（流域整備計画）」見直し基本方針（案）について
協議会設置運営要領の改訂について

(1) 広報活動

総合治水対策および総合治水対策週間（5月15日～21日）について広く一般の方々に周知するために、昨年度は自治体広報誌に総合治水対策に関する記事を12の自治体に掲載して頂きました。

総合治水対策に関する記事を掲載頂けた自治体（12自治体）

大和高田市	大和郡山市	天理市	桜井市
御所市	葛城市	平群町	三郷町
斑鳩町	三宅町	田原本町	河合町

- ・ 広報「やまとたかだ（お知らせ版）2011年5月号」 P.11に掲載【大和高田市】

● 5月15日～21日は
「総合治水推進週間」

総合治水対策では、河道の整備などの「治水対策」、降った雨を一時的に貯める「流域対策」などをおこなっています。

〔大和川河川事務所

☎ 072-971-1381〕

- ・ 広報「つながり 2011年5月1日号」 P.7に掲載【大和郡山市】

5月15日～21日は **総合治水推進週間**

奈良盆地は水害が起きやすい地形。だから総合治水対策が必要です。

総合治水対策とは、・・・

河道の整備などの治水対策 + 降った雨を一時的に貯留する流域対策

ととともに

河川改修 校庭貯留 ため池の治水利用

「総合治水」についての資料請求・ご質問などは… 大和郡山市建設課
または、大和川流域総合治水対策協議会(大和川河川事務所HP内)
<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/>

- ・ 広報「町から町へ 2011年4月15日号」 P.8に掲載【天理市】

5月15日～21日は
総合治水推進週間

奈良盆地は水害が起きやすい地形。だから「総合治水対策」

総合治水対策では、・・・

河道の整備などの治水対策 + 降った雨を一時的に貯める流域対策

ととともに

河川改修 校庭貯留 ため池の治水利用

・・・などを行っています

こんなことも「総合治水対策」

- ・ 庭の土や植物も役立っている
- ・ 大雨のときはお風呂の水を流すのをちょっと待って
- ・ 雨水をためて庭の水まきに

◆ 資料請求・問い合わせ 土木課(☎内線301)
または、大和川流域総合治水対策協議会(大和川河川事務所HP内)へ
<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/>

・ 広報「稚桜 2010年5月号」 P.14に掲載【桜井市】

5月15日
～21日は『総合治水推進週間』

奈良盆地は水害が起きやすい地形。
だから「総合治水対策」が必要です。

「総合治水対策」とは…

河道の整備などの
治水対策

+

降った雨を一時的に貯める
流域対策

河川改修

校庭貯留

ため池の治水利用

とともに

◆問い合わせ先
「総合治水」についての資料請求・ご質問などは…
桜井市役所土木課 (☎42-9111内線210)
大和川流域総合治水対策協議会(大和川河川事務所内☎072-971-1381・FAX072-973-3967
・ホームページアドレス<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/>)

・ 広報「ごせ 2011年5月号」 P.11に掲載【御所市】

5月15日
～21日は『総合治水推進週間』

奈良盆地は水害が起きやすい地形。
だから総合治水対策が必要です。

総合治水対策とは、……

河道の整備などの
治水対策

+

降った雨を一時的に貯留する
流域対策

河川改修

校庭貯留

ため池の
治水利用

とともに

「総合治水」についての資料請求・ご質問などは…御所市土木課☎内線553
または、大和川流域総合治水対策協議会(大和川河川事務所HP内)
<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/>

・ 広報「かつらぎ 2011年5月号」 P.30に掲載【葛城市】

5月15日
～21日は **総合治水推進週間**

奈良盆地は水害が起きやすい地形。
だから総合治水対策が必要です。

総合治水対策とは、・・・。

河道の整備などの
治水対策

降った雨を一時的に貯留する
流域対策

河川改修
とともに
校庭貯留
ため池の
治水利用

「総合治水」についての資料請求・ご質問などは… 葛城市建設課
または、大和川流域総合治水対策協議会(大和川河川事務所HP内)
<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/>

・ 広報「MY TOWN HEGURI 平成23年5月号」 P.3に掲載【平群町】

5月15日
～21日は **総合治水推進週間**

奈良盆地は水害が起きやすい地形。
だから総合治水対策が必要です。

総合治水対策とは、・・・。

河道の整備などの
治水対策

降った雨を一時的に貯留する
流域対策

河川改修
とともに
校庭貯留
ため池の
治水利用

「総合治水」についての資料請求・ご質問などは… 平群町経済建設課
または、大和川流域総合治水対策協議会(大和川河川事務所HP内)
<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/>

・ 広報「さんごう 平成 23 年 5 月号」
表紙および P. 15 に掲載【三郷町】



水害防止に欠かせない 総合治水対策
5/15～5/21は総合治水推進週間です

3月11日に発生した「東日本大震災」で、津波の恐ろしさをテレビでご覧になられた方も多いと思います。

「奈良は海がないし、地震が起こっても津波による水害は起こらないのでは？」と思われる方も多いかもしれませんが、大地震が起こっても、本当に私たちの暮らす奈良県では、大水害が起こらないのでしょうか？

5月15日から21日までは、「総合治水推進週間」です。水害を未然に防ぐため、河川改修などの「治水対策」や、降った雨を一時的に貯留する「流域対策」といった「総合治水対策」が、奈良盆地では欠かせないといわれています。

そこで今日は、「総合治水対策」の必要性などについてお話しします。

「大和川」の特性

奈良盆地を流れる157本の川は、すべて大和川に流れ込んでいます。昔は、山、田畑、森林などがスポンジのように水を吸い込んでいましたが、急激に都市化が進み、しみ込む土が少なくなりました。

コンクリートでは水がしみ込まないため、一気に大和川や支川に短時間で水が流れ込んでしまい、水害が起こりやすくなります。

そこで、安全に水を流すために川を改修するなどの「地水対策」や、一時的に奈良盆地で雨水を貯めて少しずつ流れるようにする「流域対策」といった「総合治水対策」が、水害防止のために必要となります。

総合治水対策とは、...



家庭でもできる 総合治水

● 雨水をためて庭の水まきに
雨どいから流れる水をバケツにためておくと、晴れてから庭の水まきや花への水やりなどに利用できます。



● 大雨のときは、お風呂の水を流すのをちよっと待って
特に大雨のときは、お風呂の水を流すのをちよっと待って、ためておくのも工夫のひとつです。

● 庭の土や植物も役立っています
庭に土や植物があると、降った雨水が一度に流れず、自然に地面にしみこんでいきます。

● 庭にある池にも役割があります
庭にある池も、雨水をいったんためる役割を持っています。

「総合治水」に関する資料請求やお問い合わせは役場・建設経済課、または大和川流域総合治水対策協議会（大和川河川事務所内 ☎0729-71-1381）まで。

・ 広報「斑鳩 2011年5月号」 P.16に掲載【斑鳩町】

5月15日
～21日は **総合治水推進週間**

奈良盆地は水害が起きやすい地形。
だから総合治水対策が必要です。

総合治水対策とは、・・・。

河道の整備などの
治水対策

降った雨を一時的に貯留する
流域対策

河川改修
とともに
校庭貯留
ため池の
治水利用

「総合治水」についての資料請求・ご質問などは… 斑鳩町建設課
または、 大和川流域総合治水対策協議会(大和川河川事務所HP内)
<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/>

・ 広報「みやけ 2011年5月号」 P.5に掲載【三宅町】

5月15日
～21日は **総合治水推進週間**

奈良盆地は水害が起きやすい地形。
だから総合治水対策が必要です。

総合治水対策とは、・・・。

河道の整備などの
治水対策

降った雨を一時的に貯留する
流域対策

河川改修
とともに
校庭貯留
ため池の
治水利用

「総合治水」についての資料請求・ご質問などは… 三宅町産業建設課
または、 大和川流域総合治水対策協議会(大和川河川事務所HP内)
<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/>

・ 広報「TAWARAMOTO」
2011年5月号」 P.22に掲載
【田原本町】

総合治水推進週間 5月15日～21日

奈良盆地は水害が起きやすい地形。だから総合治水対策が必要です。

総合治水対策とは…

河道の整備などの
治水対策

+ とともに

降雨を一時的に貯留する
流域対策



河川改修



校庭貯留



ため池の
治水利用

総合治水についての資料請求、質問は町役場建設課（☎34-2077）または大和川流域総合治水対策協議会（大和川河川事務所ホームページ [URL http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/](http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/)）へ。

・ 広報「かわい 2011年5月号」 P.12に掲載【河合町】

5月15日
～21日は **総合治水推進週間**

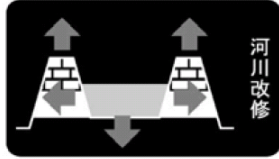
奈良盆地は水害が起きやすい地形。
だから総合治水対策が必要です。

総合治水対策とは、・・・


河道の整備などの
治水対策

+ とともに


降った雨を一時的に貯留する
流域対策



河川改修



校庭貯留



ため池の
治水利用

「総合治水」についての資料請求・ご質問などは…河合町まちづくり推進課
または、大和川流域総合治水対策協議会(大和川河川事務所HP内)
<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/outline/chisui/>

(2) 大和川流域委員会の開催状況

平成23年度には2回の大和川流域委員会を開催し、大和川水系河川整備計画の策定に向けて、学識経験者から多数の意見をいただいております。

大和川流域委員会 意見交換会 (2011年11月28日開催)
第21回 (2012年3月12日開催)

第21回大和川流域委員会の主な議題として、

- ・河川整備計画のスケジュールについて
- ・中流部遊水地の具体化について
- ・高規格堤防事業について
- ・大和川水系河川整備計画原案(たたき台)について

の3点について議論を行いました。

大和川水系河川整備計画原案(たたき台)などの大和川流域委員会の資料については、大和川流域委員会HP (<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/iinkai/>) において公開されています。

今後の整備計画及び大和川流域委員会のスケジュールは以下のようになります。

大和川水系河川整備計画に関するスケジュール案

		平成22年度	平成23年度		平成24年度				平成25年度			
河川整備計画	流域委員会	3/15 第20回	11/28 意見交換会	3/12 第21回	第22回	第23回	第24回					
	関係機関											
	住民											
	遊水地関係											
			・高規格堤防の予算編成結果を反映 ・遊水地知事意見候補地選定着手報告		・遊水地検討状況報告	・遊水地具体化を反映	大和川水系河川整備計画(原案)の策定・公表	大和川水系河川整備計画(案)の策定・公表	知事等意見聴取	大和川水系河川整備計画の策定・公表		
				遊水地具体化協議		遊水地地元調整	公聴会等意見聴取					

(3) 「大和川流域総合治水対策（流域整備計画）」の見直し検討の状況

大和川流入支川の分布型流出モデルによる流域対策の効果

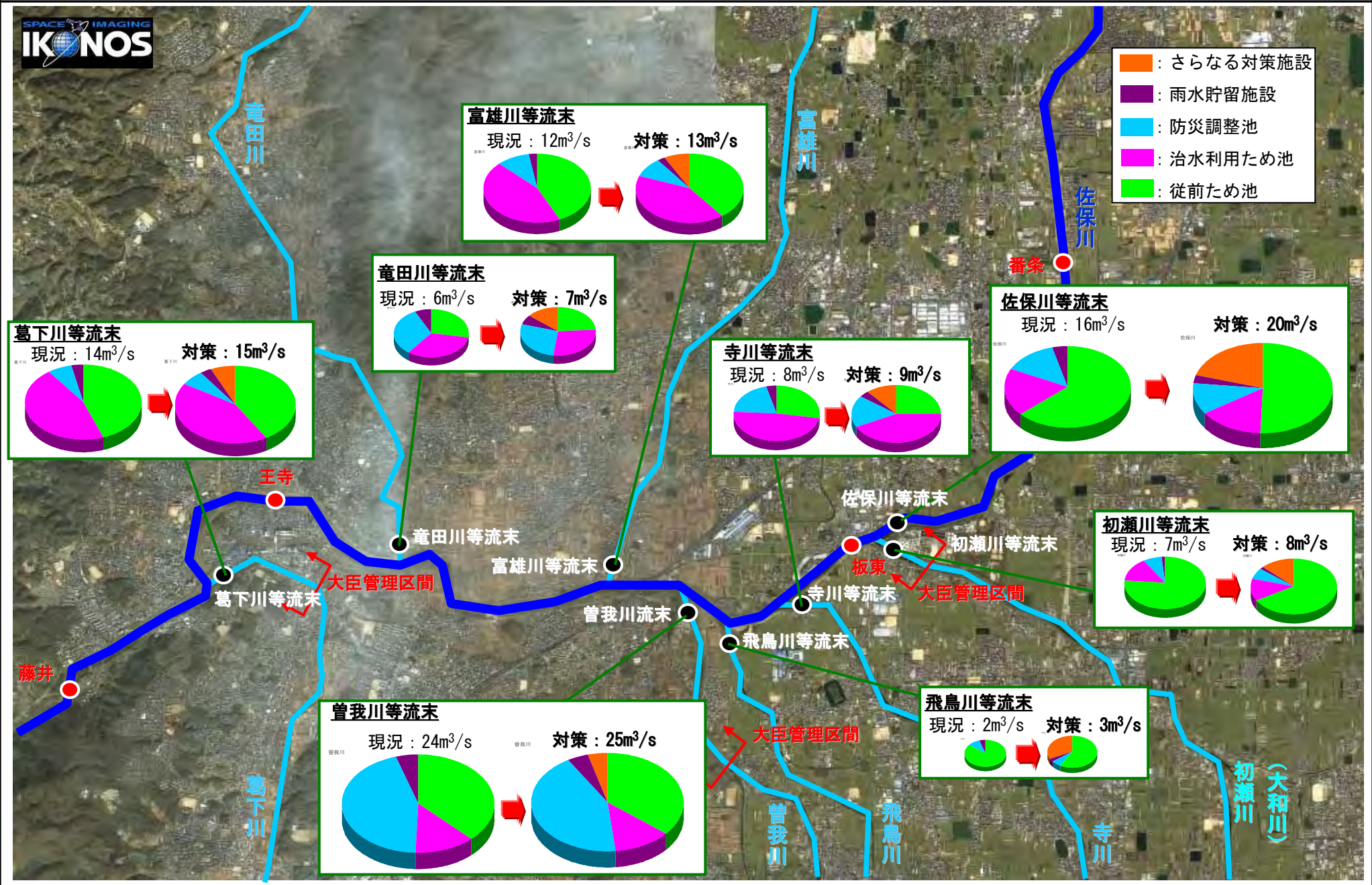
分布型流出解析モデルを用いた解析により、これまで行ってきた流域対策と各支川流域で最大限見込まれる流域対策を実施した場合にどれだけの効果量があるか定量的に示す。

また、その効果の一例として、浸水常襲区域における浸水エリアの軽減効果について示す。

支川における現況・さらなる対策施設のカット量占有率（昭和57年8月洪水）

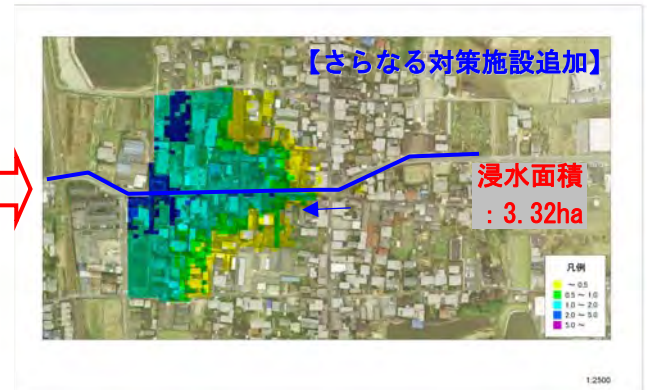
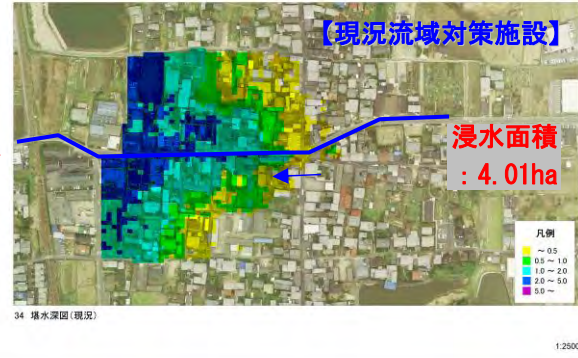
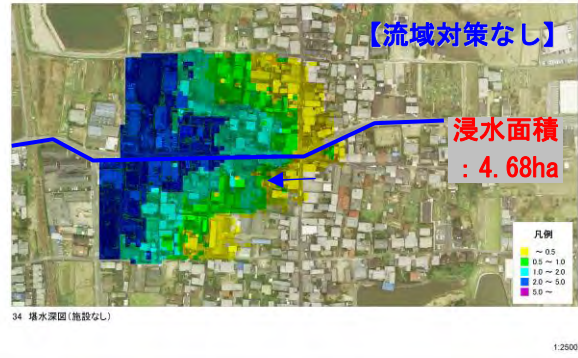


- : さるなる対策施設
- : 雨水貯留施設
- : 防災調整池
- : 治水利用ため池
- : 従前ため池

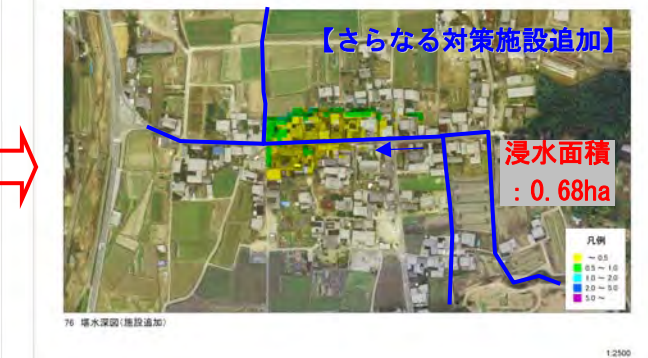
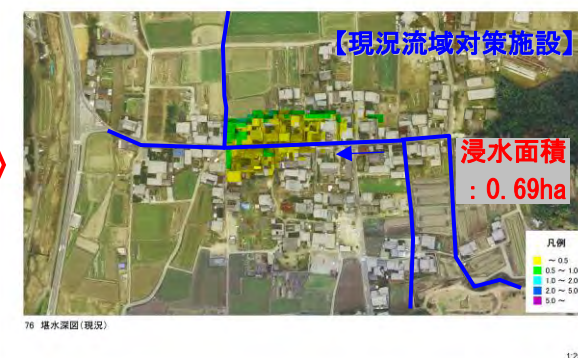


浸水常襲区域における流域対策の効果①（昭和57年8月洪水）

●初瀬川浸水常襲区域（No. 34）

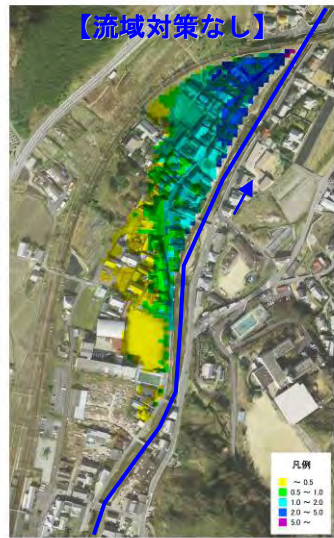


●寺川浸水常襲区域（No. 76）



浸水常襲区域における流域対策の効果②（昭和57年8月洪水）

●曾我川浸水常襲区域（No. 52）



浸水面積
: 2.53ha

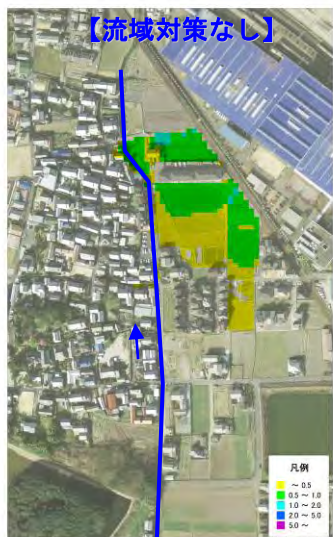


浸水面積
: 1.31ha



浸水面積
: 1.23ha

●葛下川浸水常襲区域（No. 59）



浸水面積
: 1.50ha



浸水面積
: 0.74ha



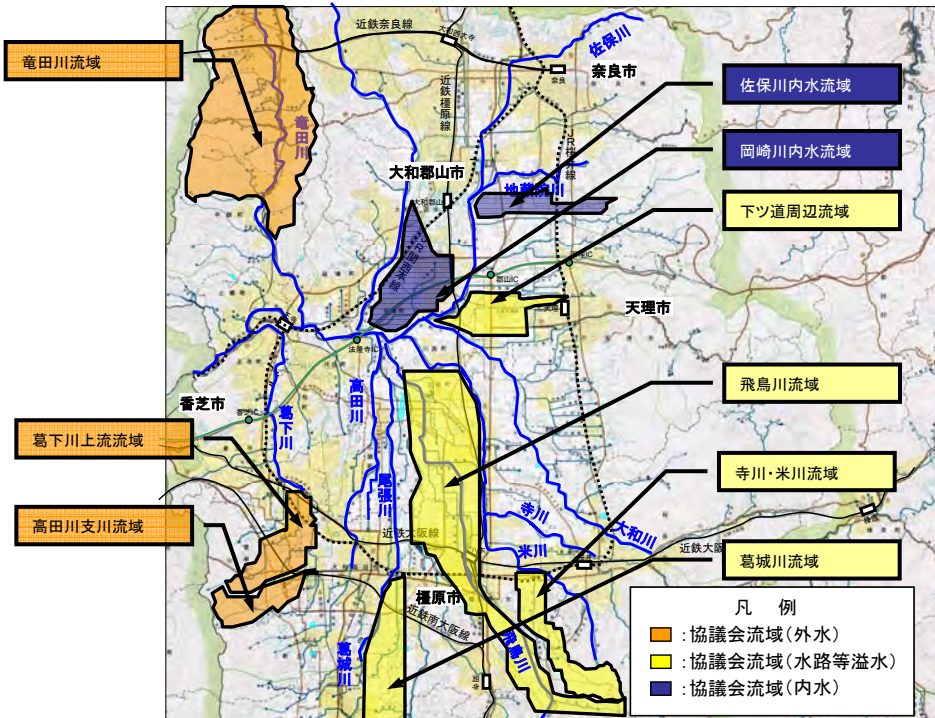
浸水面積
: 0.57ha

浸水常襲地域をモデル流域とした流域対策の推進について

(1) モデル流域の概要

・複数市町村に跨る浸水常襲地域の流域をモデル流域として、市町村・県が連携した流域対策の推進について検討。

流域	関連市町村	関係機関	
H22	下ツ道周辺	大和郡山市、天理市	近畿地方整備局 大和川河川事務所
	佐保川内水	大和郡山市、奈良市、天理市	
	岡崎川内水	安堵町、大和郡山市	
	高田川支川	大和高田市、葛城市	
	葛下川上流	香芝市、大和高田市、葛城市	
H23	竜田川	生駒市、平群町	県土木事務所
	飛鳥川	田原本町、三宅町	県土木部河川課
	寺川・米川	橿原市、桜井市、明日香村	
	葛城川	大和高田市、御所市	



【流域の特徴と取り組み方針】

協議会	竜田川流域 葛下川上流流域 高田川支川流域	下ツ道周辺流域 飛鳥川流域(中流) 寺川・米川流域 葛城川流域	佐保川内水流域 岡崎川内水流域 飛鳥川流域(下流)
浸水原因	一級河川の溢水(外水)	市町村管理水路等の溢水	樋門の閉鎖による排水不良(内水)
流域の特徴	・山地、丘陵地有 ・流域内に山池有	・流域が細分化されており、活用できる施設(池)は限定	・大和川沿いの低地 ・流域内に皿池有
対策内容(追加対策)	・ため池(山池) ・公共公益施設 (池を活用した対策)	・ため池(山池・皿池) ・公共公益施設 ・既存施設の有効活用 ・新たに水田の活用 (より多面的な対策)	・ため池(皿池) ・公共公益施設 ・新たに水田の活用 + ・大和川本川の対策(遊水地・河川改修) + 内水排除対策(ポンプ排水)

協議会
設立
効果

貯める対策の必要性・有効性について少しずつ理解が得られる
(被害状況により、地域差あり)

市町村での取り組みの広がり

- 【天理市】(下ツ道周辺)
- ・既設調整池の有効活用(済)
 - ・中村池の治水活用
 - ・地下貯留施設検討
- 【葛城市】(高田川、葛下川)
- ・野田谷池(山池)の治水利用
 - ・瓦堂池※(山池)の治水利用

- 【香芝市】(葛下川)
- ・ヤブツ池※(山池)の治水利用
- 【大和高田市】(高田川関連)
- ・高田バイパス高架下貯留※(済)
- 【生駒市】(竜田川)
- ・ため池(山池)治水利用検討

※) 浸水常襲地域以外の流域

(3) 流域対策を推進するためのポイント

- ・浸水常襲地域の流域内には未活用のため池や公共施設が存在するため、有効活用が必要
- ・アンケートによりため池の利用状況等を把握することで、より具体的な対策の検討が可能
- ・流域対策を推進するためには、上下流市町村の相互理解が必要
- ・上下流市町村の相互理解を得るためには、各ため池の治水効果を検討し効果の情報提供（見える化）が必要

(4) 大和川総合治水対策の見直し方針（案）

- ・大和川流域総合治水対策協議会（国・県・流域市町村）で、「大和川流域整備計画」を策定

■基本的な考え方

今後は、より貯めることを重視

貯める対策

- （これまで）大和川流域全体で対策貯留量の確保
 （今 後）大和川流域全体で対策貯留量の確保に加え、
 浸水常襲地域など地域の浸水被害を踏まえた対策貯留量を確保



浸水常襲地域が複数の市町村に跨る流域

- ①未活用のため池・公共施設の最大限の活用
 - ・地域の浸水被害の防止に有効なため池、公共施設を抽出し、対策貯留量として見込む
- ②治水活用の外、親水利用などため池の多目的活用を進める。



流域市町村の相互理解の得られた流域

- ③市町村の相互理解による流域対策の推進
 - ・県は流域対策の必要性や効果等の検討結果を情報提供することで、上下流市町村が相互に理解し、流域対策を推進
 - ・上下流市町村が連携し流域対策を積極的に実施する流域において、県は重点的に流域対策を実施
- ④流域対策の進捗状況の見える化
 - ・流域対策の取り組み状況や進捗状況は情報公開（見える化）を実施

(5) 平成23年度の取り組み

■浸水常襲地域など地域の浸水被害の軽減に向けた流域対策の推進

- ・モデル流域での取り組みを情報提供
- ・各市町村で活用できる流域対策検討マニュアルの作成
- ・流域が複数の市町村に跨る浸水常襲地域については対策貯留量を検討、提案するとともに対策の効果検証を実施
- ・浸水常襲地域における流域対策の必要性、効果等を提示

- 国・市町村と連携し、大和川流域総合治水対策協議会において、総合治水対策の見直しに取り組む

資料 3. 平成 24 年度の活動予定について

平成24年度の活動予定について

(1) 「大和川流域総合治水対策（流域整備計画）」見直し（平成24年度以降の取り組み）

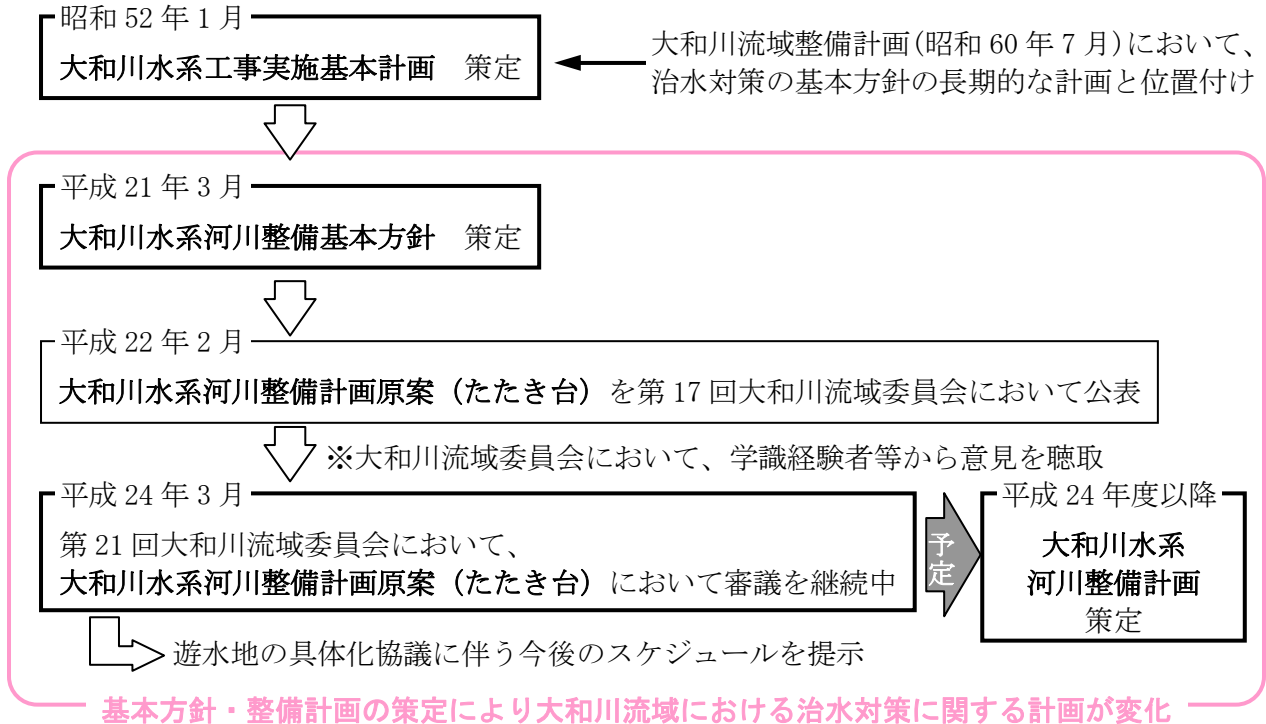
(2) 広報活動

総合治水推進週間（5月15日～21日）におけるPRの実施

- ・自治体広報誌へのPR記事の掲載
- ・インターネットでのPR

「大和川流域総合治水対策（流域整備計画）」見直し（平成 24 年度以降の取り組み）

大和川流域整備計画の見直しの必要性について



そこで

大和川流域整備計画の見直しが必要

大和川流域における総合治水対策の必要性に関する見直し

総合治水対策の必要性（これまで）

河川改修による治水安全度の向上を図ってきたが、急激な流域開発が進んだことにより、従来型の河川改修にたよる治水事業の進め方では、現状の治水安全度の維持や頻発する水害に対処することが困難となったことから、総合治水による対策が必要となった。

加えて

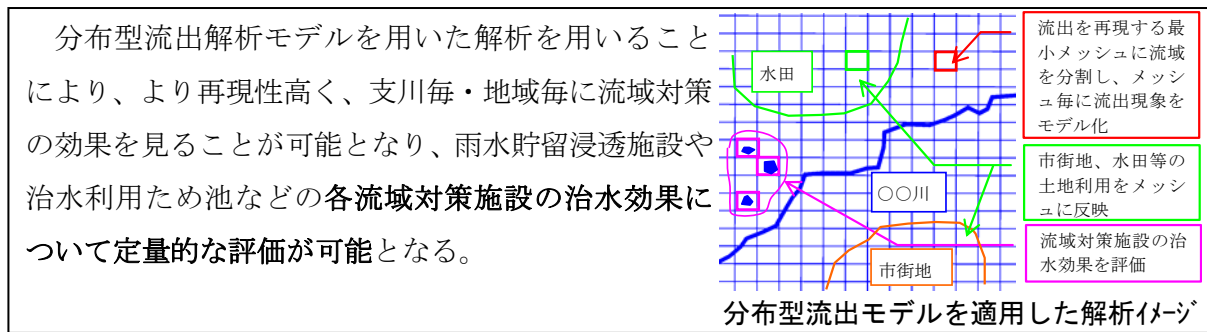
（第 21 回大和川流域委員会 資料 3-4 整備計画原案（たたき台）より抜粋）

大和川水系河川整備基本方針で定めた目標に向けて、上下流及び本支川の調整を図り、治水安全度のバランスを確保しつつ段階的かつ着実に整備を進め、・・・中略・・・。

その際、河道整備を進めるだけでは、下流部における橋梁の架け替えや亀の瀬狭窄部の開削が必要となり、著しい費用と時間を要するほか中流部の整備が更に遅れることとなる。このため、亀の瀬狭窄部の開削又はバイパストンネル等の整備を行わず、河道掘削等の河道整備とあわせた中流部における流域対策や洪水調節施設の整備により河道や下流への流出を遅らせ、ピーク流量を低減することで流域全体の早期の治水安全度向上を図ることとする。

流域整備計画の見直しに関する流域対策の目標設定について

(平成 24 年度以降の取り組み)



1. 現状の流域対策施設の効果を再整理

- ・大和川本川 藤井地点、支川合流点
 - ・一次支川流末、二次支川流末 などきめ細やかに評価
- 大和川河川事務所・奈良県・流域市町村で情報共有

2. 奈良県・各流域市町村からの意見聴取、意見交換

- ・流域対策における目標値（案）について【ex 支川毎・市町村毎・地域毎など】
- ・流域対策の目標値に関する意見聴取、意見交換（個別意見聴取 or WG形式）

3. 関係市町村の相互理解の得られた流域から追加対策を確保

4. 緊急的かつ効果的な減災対策として早急を実施し、流域毎に段階的に実施

5. 流域整備計画の見直し（案）の作成

- ・流域整備計画[改訂]（案）を作成し、意見照会

平成 23 年度

平成 24 年度
以降

「大和川流域総合治水対策(流域整備計画)」見直し基本方針(案)について

「大和川流域整備計画」見直し基本方針(案)

① 取り組みを進めている浸水常襲地域のモデル流域における、流域市町村毎の対策への取組と合意形成について、総合治水協議会で見える化(情報共有)

② 大和川流域整備計画の全体の見直しについて、「今後はより貯めること」を基本方針(案)とする。

先行しているモデル地区で関係市町村の相互理解を得られた流域においては、追加対策を確保する。

* 緊急的かつ効果的な減災対策として早急に実施し、モデル流域毎に段階的に実施していくことの共通認識 → 県も重点的に支援。

【背景】

浸水常襲地域における減災対策検討会議、県議会等において、ゲリラ豪雨等の対策として流域対策が重要との認識

【H22、H23年度の取組】

○浸水常襲地域をモデルとした取組

- ・流域対策推進協議会(浸水常襲地域流域内の県と市町村の協議会)設置
- ・モデル流域において、具体的な流域対策の検討及び上下流の役割分担を協議

○基本方針(案)のもと、新たに流域対策が有効な4つの浸水常襲地域において検討(H23)を続け、計9流域での取組方針や特徴を取りまとめ、情報提供。

- ・平成23年度浸水常襲地域における減災対策検討会議で報告(2012.3.26)
- ・平成24年度の専門部会、幹事会、協議会において報告

【H24年度の取組】

○流域全体の見直しにおいて浸水常襲地域への展開を図り、流域全体での対策量に加え、浸水常襲地域に有効な流域対策を確保した流域整備計画見直し(案)策定に向けて、浸水常襲地域の各流域毎の流域整備計画の策定に努める。

モデル流域での知見を元に作成した「流域対策マニュアル(案)」を活用。

○新たな水田貯留等の流域対策を含めた効果、対策手法について検討

資料 4. 協議会設置運営要領の改訂について

大和川流域総合治水対策協議会設置運営要領

(協議会の設置)

第1条 流域の開発に伴い治水安全度の低下の著しい大和川流域において、治水施設の整備の積極的な推進及び流域の持つ保水、遊水機能の適正な維持等の総合的な治水対策の効率的かつ円滑な実施を図るため、大和川流域総合治水対策協議会を設置する。(以下協議会という。)

(所掌事項)

第2条 協議会の所掌事項は次の各号に掲げるものとする。

- 1) 大和川流域整備計画を策定すること。
- 2) 上記計画実施の諸施策等の推進に関すること。
- 3) 総合的な治水対策の広報に関すること。

(協議会の組織)

第3条 協議会は、別表-1に掲げる者をもって組織する。

(協議会の座長)

第4条 協議会の座長は、近畿地方整備局長の職にあるものとする。

2. 座長は、必要があるときは、別表-1に掲げる者以外の参加を求めることができる。

(幹事会)

第5条 協議会に、幹事会を設置する。

2. 幹事会は、協議会から委任された事項の協議を行う。
3. 幹事会は、別表-2に掲げる者をもって組織する。
4. 幹事会の座長は、近畿地方整備局河川部長の職にあるものとする。
5. 座長は、必要があるときは、幹事会に別表-2に掲げる者以外の者の参加を求めることができる。

(専門部会)

第6条 協議会に、専門部会を設置する。

2. 専門部会は、協議会あるいは幹事会から委任された事項の協議を行う。
3. 専門部会は、別表-3に掲げる者をもって組織する。
4. 専門部会の座長は、近畿地方整備局河川調査官の職にあるものとする。

5. 座長は、必要があるときは、専門部会に別表－3に掲げる者以外の参加を求めることができる。

6. 各機関は窓口代表者を選任する。窓口代表者は議事内容に従って、その都度別表－3の中から出席者を選任するものとする。

(情報の公開)

第7条 協議会は、原則として公開する。但し、座長が必要と認める場合には、その一部又は全部を非公開とすることができる。

(事務局)

第~~7~~8条 協議会、幹事会及び専門部会の事務局は、近畿地方整備局大和川河川事務所に置く。

2. 事務局長は、大和川河川事務所長の職にあるものとする。

(経費)

第~~8~~9条 本協議会の運営経費は、近畿地方整備局、奈良県の両者が協議して負担するものとする。

(その他)

第~~9~~10条 この要領に定めるもののほかは、協議会に図り定めるものとする。

附則

この要領は、昭和58年 2月17日より施行する。

一部改正 昭和60年 7月12日

一部改正 平成15年 5月13日

一部改正 平成24年 5月22日

大和川流域総合治水対策協議会幹事会組織

○印は座長

近畿地方整備局

奈良県

奈良市

大和高田市

大和郡山市

天理市

橿原市

桜井市

御所市

生駒市

香芝市

葛城市

平群町

三郷町

斑鳩町

安堵町

川西町

三宅町

田原本町

高取町

明日香村

上牧町

王寺町

広陵町

河合町

大淀町

○河川部長

河川調査官

大和川河川事務所長

土木部長

政策推進課長

農林部企画管理室長

河川課長

奈良土木事務所長

郡山土木事務所長

高田土木事務所長

桜井土木事務所長

吉野土木事務所長

建設部長

環境建設部長~~理事~~

総務部長・都市建設部長

総務部長・建設部長

~~企画調整部長~~~~建設部長~~まちづくり部長

~~総務部長~~市長公室長・産業建設部長

企画開発部長・環境建設部長

企画財政部長・建設部長

市民生活部長・都市建設部長

総務部長・都市整備部長

総務財政課長・上下水道課長・経済建設課長

環境整備部長・総務部長

総務部長・都市建設部長

総務課長・産業建設課長

総務部長・産業建設部長

産業建設課長

総務部長・産業建設部長

総務課長・~~事業課長~~管理課長

地域づくり課長

総務部長・都市環境部長

総務部長・建設部長

総務部長・事業部長

総務部長・まちづくり推進部長

建設環境部長・総務部長

大和川流域総合治水対策協議会専門部会組織

○印は座長、 印は窓口

近畿地方整備局	○河川調査官、地域河川調整官、広域計画課長、河川計画課長、 地域河川課長、大和川河川事務所長、大和川河川事務所調査課長
奈良県	政策推進課長、地域政策課長、農林部企画管理室長、 農村振興課長、林業振興課長、森林整備課長、 土木部企画管理室長、河川課長、砂防課長、 都市計画室長、下水道課長、技術管理課長、住宅課長、 建築課長、教育委員会学校支援課長 奈良土木事務所計画調整課長 郡山土木事務所計画調整課長 高田土木事務所計画調整課長 桜井土木事務所計画調整課長 吉野土木事務所計画調整課長
奈良市	総合政策課長、河川課長、 都市計画課長、開発指導課長、下水道維持課長、下水道建設課長
大和高田市	土木管理課長、都市計画課長、下水道課長
大和郡山市	市民安全課長、建設課長、管理課長、 都市計画課長、下水道推進課長
天理市	土木課長、まちづくり事業課長、まちづくり計画課長 監理課長、下水道課長、防災課長
橿原市	企画政策課長 、 <u>道路河川課長</u> 、建築指導課長、都市計画整備課長、 下水道管理課長 、 まちづくり推進課長
桜井市	防災安全課長、土木課長、下水道課長
御所市	都市整備課長、土木課長
生駒市	企画政策課長、 <u>産業経済振興課長</u> 、土木課長、下水道管理課長、 都市計画課長、建築課長、 <u>事業計画課長</u>
香芝市	土木課長、防災安全課長、都市計画課長
葛城市	<u>建設課長</u>
平群町	総務財政課長、 <u>経済建設課長</u> 、上下水道課長
三郷町	企画財政課長、都市整備課長、 <u>建設経済課長</u> 、 下水道課長
斑鳩町	総務課長、 <u>建設課長</u> 、観光産業課長、都市整備課長、下水道課長
安堵町	総務課長、 <u>産業建設課長</u>
川西町	総務課長、 <u>産業建設課長</u>
三宅町	<u>産業建設課長</u>
田原本町	総務課長、 <u>建設課長</u> 、産業観光課長、下水道課長
高取町	総務課長、 <u>事業課長管理課長</u>
明日香村	<u>地域づくり課長</u>
上牧町	総務課長、 <u>まちづくり推進課長</u>
王寺町	総務課長、 <u>地域整備課長</u>
広陵町	総務課長、 <u>都市整備課長</u>
河合町	安心安全推進課長、 <u>まちづくり推進課長</u>
大淀町	総務課長、 <u>建設産業課長</u>

その他. 浸水実績図の公表について

浸水実績図の公表について

大和川総合治水対策協議会 第22回協議会・第21回幹事会において頂きましたご意見を踏まえ、浸水実績図公表用のホームページを更新します。大和川河川事務所HP内の下記URLにおいて公開していきます。

浸水実績図URL <http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/knowledge/shinsui/>

また、総合治水対策週間等において活用していただく資料として、支川毎・市町村毎の浸水実績図のチラシを作成しました。(次頁より参照)



大和川流域総合治水対策協議会では、これまでの水害のうち、特に、浸水被害の大きかった昭和57年8月及び、平成7年7月、平成11年8月、平成19年7月の洪水についての浸水被害を示した「浸水実績図」を作成しました。浸水した地域を知っていただき、緊急時の避難などにお役立てください。
なお、浸水の地帯については、雨の降り方や、土地形状の変化などによって変わることがあります。



- ▼ 表示したい地域を選ぶ
 - 流域全体(奈良県域)
 - 奈良市 斑鳩町
 - 大和高田市 安堵町
 - 大和郡山市 川西町
 - 天理市 三宅町
 - 橿原市 田原本町
 - 桜井市 番町
 - 御所市 明日香村
 - 生駒市 上牧町
 - 香芝市 王寺町
 - 葛城市 広陵町
 - 平群町 河合町
 - 三郷町 大津町
- ▼ 浸水実績を表示
 - 昭和57年8月降雨
 - 平成7年7月降雨
 - 平成11年8月降雨
 - 平成19年7月降雨
 - 全てを表示
 - 表示しない
- ▼ 主な流域対策施設を表示
 - 表示する
 - 表示しない

表示する市町村の選択が可能。

表示する浸水実績として、「昭和57年8月」、「平成7年7月」、「平成11年8月」、「平成19年7月」、「全てを表示」、「表示しない」の6種類から選択が可能。

主な流域対策施設を「表示する」、「表示しない」の2種類が選択可能。



※拡大し、全てを表示すると

支川毎・市町村毎の浸水実績図のチラシについては、
大和川河川事務所 HP 内

<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/knowledge/shinsui/>

において公開しておりますので、そちらをご覧ください。